

1 世界のすがた

◆確認問題◆

→p.5

- 1 (1) 3割 (2) 太平洋
 (3) ユーラシア大陸 (4) オーストラリア大陸
- 2 (5) 赤道 (6) 北極点
 (7) 本初子午線 (8) 北緯40度
 (9) 東経135度 (10) 冬
 (11) 9時間 (12) 南極点
 (13) 白夜 (14) 距離
- 3 (15) ヨーロッパ州 (16) オセアニア州
 (17) ロシア連邦 (18) パチカン市国
 (19) 中国〔中華人民共和国〕
 (20) 島国〔海洋国〕 (21) 内陸国
 (22) アフリカ州

◆演習問題◆

→p.6, 7

- 1 (1) 北
 (2) ①ユーラシア大陸 ②アジア州 ③エ
 (3) ①大西洋 ②Bオ Cイ Dア
- 2 (1) 本初子午線
 (2) ウ
 (3) 1日午後7時
 (4) 夏
 (5) オセアニア州
 (6) ウ
 (7) エ
- 3 (1) イ
 (2) ①内陸国 ②ア, カ

解説

- 1 (1) 赤道から北側が北半球、南側が南半球。
 (2) ① ユーラシア大陸は、世界で最も面積が広い。
 ② ユーラシア大陸の西側はヨーロッパ州、東側はアジア州で、一般にロシア連邦の西部を南北に連なるウラル山脈を境に分けられる。
 ③ 世界で最も面積が広い国はロシア連邦で、日本の約45倍。
 (3) ① Bはアフリカ大陸、Cは南アメリカ大陸、Dは北アメリカ大陸。アフリカ大陸の西岸、北アメリカ大陸と南アメリカ大陸の東岸は、

いずれも大西洋に面している。

- ② Bアフリカ大陸に属するのは、オのエジプトとケニア。エジプトは北アフリカの国で、イスラム教徒が多い。ケニアは東アフリカの国。C南アメリカ大陸に属するのは、イのアルゼンチンとペルー。アルゼンチンは南アメリカ大陸の南東部に、ペルーは北西部に位置する。D北アメリカ大陸に属するのは、アのカナダとメキシコ。カナダは北アメリカ大陸の北部、メキシコは南部に位置する。
- 2 (1) 経度0度の線を、本初子午線という。
 (2) 本初子午線より東側が東経、西側が西経。地図中のA地点は西側なので西経になる。地図中の経線は8等分に引かれているので、各経線間は、 $360度 \div 8 = 45度$ となる。本初子午線から西側に2本目の経線なので、西経90度。
 (3) A地点は西経90度、日本の標準時子午線は東経135度なので、経度差は225度。時差は $225(度) \div 15(度) = 15時間$ 。早い方の地点(日本)の時刻から時差分を引いて、2月1日午後7時となる。
 (4) A地点は北半球だが、B地点は南半球である。北半球と南半球とでは、季節が逆になるので、A地点が冬のとき、B地点は夏になる。
 (5) B地点のあるニュージーランドは、オセアニア州に含まれる。
 (6) 地球の全周約4万kmを8等分すると、 $40000 \div 8 = 5000km$ となる。
 (7) 16世紀以降、イギリスやフランスなど、ヨーロッパ諸国が、アフリカ大陸を植民地にしていった。このとき、経線・緯線を用いて、自分たちの都合で境界線を引いた。この直線の境界線のいくつかは、現在も国境線として残っている。
- 3 (1) 中心部(ここでは東京)からの距離と方位が正しい正距方位図法による地図である。A地形図などと同じように、上が北を表す。8方位をあてて見ると、ロサンゼルスは北東にあたる。B東京を中心とする円(地図上では破線)の内側にモスクワがあり、外側にロサンゼルスがある。したがって、東京—モスクワ間の方が、東京—ロサンゼルス間より、距離は短い。
 (2) ① 国土が海に面していない国を内陸国、周囲を海に囲まれた国を島国(海洋国)という。
 ② スイスはヨーロッパ州の国で、アルプス山脈に位置する。ボリビアは南アメリカ大陸の国で、アンデス山脈に位置する。

2 世界の気候と人々の暮らし

◆ 確認問題 ◆

→p.9

- 1 (1) 熱帯雨林気候 (2) サバナ気候
 (3) ステップ気候 (4) 遊牧
 (5) オアシス (6) 砂漠化
 (7) 温暖湿潤気候 (8) 偏西風
 (9) 地中海性気候 (10) 亜寒帯〔冷帯〕
 (11) ツンドラ気候 (12) イヌイット
 (13) 高山気候 (14) アンデス山脈
- 2 (15) 仏教 (16) 聖書〔新約聖書〕
 (17) イスラム教 (18) コーラン
 (19) ヒンドゥー教 (20) 牛
 (21) 小麦

◆ 演習問題 ◆

→p.10, 11

- 1 (1) ①温帯 ②ア
 (2) ウ
- 2 (1) ウ
 (2) ①ウ ②エ
 (3) 遊牧
 (4) ①Yヒンドゥー教 Zイスラム教
 ②Yイ, オ Zエ, カ
- 3 (1) ウ, エ
 (2) ①アンデス ②高地
 (3) ウ

解説

- 1 (1)① A国は、ヨーロッパ州のフランスで、首都はパリ。温帯の西岸海洋性気候に属している。
 ② パリは北緯49度で、北海道札幌市(北緯43度)より高緯度にあるが、暖流の上を偏西風が吹きこむため、温帯の気候を示す。
- (2) B国は、北アメリカ州のカナダ。北部は寒帯の気候で、先住民のイヌイットがくらしている。イヌイットは、かつて氷の家(イグルー)に住み、カリブー(トナカイ)やあざらしなどの狩猟生活を行っていたが、20世紀後半、カナダ政府の方針によって定住化が進んだ。
- 2 (1) 地図中の○は、ロシア連邦のシベリア地方を示している。亜寒帯(冷帯)に属し、タイガとよばれる針葉樹の森林が広がっている。
 (2) ホンコン(中国)は、温暖湿潤気候に属する。季節風の影響で雨が多く、ウが正解。リヤド(サ

ウジアラビア)は乾燥帯に属し、一年を通して、ほとんど雨が降らない。低緯度に位置するため、冬でも10度を下回らず、エが正解。イは亜寒帯(冷帯)で、ピョンヤン(北朝鮮)。アは熱帯雨林気候で、赤道直下のバリクパパン(インドネシア)。

- (3) Xの国は、内陸国のモンゴルである。モンゴルは国土の大部分が砂漠とステップで、多くの人々が、草や水を求めて、羊などの家畜とともに移動する遊牧生活を行ってきた。ゲルは遊牧民が使う組み立ても解体も簡単な移動式の住居で、中国語ではパオという。

- (4)① Yの国はインドで、ヒンドゥー教徒が約8割を占める。インドは仏教発祥国だが、現在、仏教徒はわずかしかない。Zの国はサウジアラビアで、ほとんどがイスラム教徒である。国の西部には、イスラム教の聖地メッカやメディナがある。

② Yヒンドゥー教徒は、牛を神の使いとして崇拝する。また、信者は「聖なる川」ガンジス川などで沐浴し、身を清める。Zイスラム教徒は、聖地メッカ(サウジアラビア)の方角に向かって、1日に5回おいのりをする。また、教典「コーラン」の教えに従って、酒を飲まず、豚の肉も食べない。なお、アはタイの仏教徒、ウはキリスト教徒に関する記述。

- 3 (1) ウについて、サハラ砂漠はアフリカ北部に広がる世界最大の砂漠。エについて、アフリカ北部のエジプト、チュニジア、モロッコなどは、イスラム教徒が多い。サハラ砂漠以南にあるケニア、南アフリカ共和国などは、キリスト教徒が多い。

(2) キトはエクアドルの首都で、アンデス山脈の高地(標高約2850m)に位置する。マナオスはブラジルの都市で、赤道に近いアマゾン川中流に位置する。2つの都市は、ほぼ同緯度にあるが、キトは標高が高いため、年間を通して気温が上がらない(高山気候)。

(3) オーストラリア大陸は大部分が砂漠で、「乾燥大陸」とよばれる。したがって、気候帯Aは乾燥帯。サハラ砂漠やカラハリ砂漠などがあるアフリカ大陸の方が、南アメリカ大陸より乾燥帯の面積の割合が大きい。

3 アジア州

◆ 確認問題 ◆

→p.13

- 1 (1) ヒマラヤ山脈 (2) メコン川
(3) 季節風 [モンスーン]
(4) 乾燥帯
- 2 (5) 一人っ子政策 (6) 黄河
(7) 漢民族 (8) 経済特区
- 3 (9) アジアNIES [新興工業経済地域]
(10) 先端技術産業 [ハイテク産業]
(11) 東南アジア諸国連合 [ASEAN]
(12) 仏教 (13) 華人
(14) スラム
(15) プランテーション
(16) 二期作 (17) カースト制度
(18) 情報通信技術産業 [ICT産業]
(19) アラブ系 (20) 遊牧
(21) 石油輸出国機構 [OPEC]
(22) レアメタル [希少金属]

◆ 演習問題 ◆

→p.14, 15

- 1 (1) ウ
(2) ①モンスーン ②夏
(3) ①Xウ Yイ Zア
②乾燥帯
- 2 (1) 漢民族
(2) イ
(3) イ
(4) ア, エ
- 3 (1) ASEAN
(2) ①ウ
②A安い [低い] B増加 [加速]
(3) イ

解説

- 1 (1) 赤道はアジアでは、インドネシアを通過する。
(2)① 季節によって吹く向きが変わる風を、モンスーン (季節風) という。
② モンスーンは、夏は海から大陸へ吹き、沿岸部に雨をもたらす。地図中の→は海から大陸へ吹いているので、季節は夏。
(3)① Xは朝鮮半島。ウのチマ・チョゴリは、北朝鮮や韓国の女性の伝統的な衣装である。Yはインド半島。イのサリーは、インドの女性

の伝統的な衣装である。Zはアラビア半島。サウジアラビアなど、イスラム教徒が多い国では、宗教上の理由から、アのように黒いスカーフ (ヘジャブ) などで髪をおおう女性が多い。

- ② インド半島の中央部 (デカン高原) は、年間の降水量が500~1000mmで、乾燥帯に属す。アラビア半島は沿岸部をのぞいて、砂漠が広がっている。
- 2 (1) 中国は50以上の民族からなるが、約9割を漢民族が占めている。漢民族はとくに東部 (沿岸部) から中部にかけて多い。
(2) 中国は社会主義国家で、1949年の成立以来、国営企業を中心とした計画経済を進めてきた。しかし、生産量がのびず、技術も停滞したため、1970年代末から、先進工業国の資本・技術を誘致し、自由主義経済をとり入れる改革開放政策に転じた。経済特区は、改革開放政策の目玉で、ここに進出してきた外国企業には、関税を免除するなどの優遇措置を講じた。
(3) 中国では食料生産が人口増加に追いつかないといった問題が生じたため、1970年代末から、一組の夫婦に子どもは1人と制限する「一人っ子政策」を始めた。近年、見直しが進み、2015年に廃止された。
(4) アについて、経済特区があり、早くから工業が発展した沿岸部と、遅れている内陸部の間で、経済格差が広がっている。エについて、急速な工業成長は、大気汚染や水質汚濁などの公害をもたらした。
- 3 (1) 東南アジアの10か国からなる地域協力機構で、東南アジア諸国連合 (ASEAN) という。経済の発展、政治の安定、文化の交流などを目的にしている。
(2)① 温暖多雨な気候を利用して、米作りが盛ん。タイやベトナムの沿岸部では、一年に二度米を収穫する二期作も行われている。
② 資料1からは、日本からベトナムに進出している企業が増加し続けていることがわかる。資料2からは、ベトナムの雇用者の賃金が日本の10分の1程度であることがわかる。ここから、日本の製造業 (企業) が製造コストを下げるため、賃金の安いベトナムに進出したことが読み取れる。
(3) イスラム教徒が豚肉を食べることは禁じられている。また、飲酒もタブーである。

4 ヨーロッパ州

◆ 確認問題 ◆

→p.17

- 1 (1) ライン川 (2) フィヨルド
(3) アルプス山脈 (4) 北大西洋海流
(5) 偏西風 (6) プロテスタント
(7) カトリック (8) ロシア連邦
- 2 (9) 酪農 (10) 混合農業
(11) 地中海式農業 (12) ドイツ
(13) 先端技術産業 [ハイテク産業]
- 3 (14) EC (15) ブリュッセル
(16) イギリス (17) 人
(18) ユーロ (19) ユーロスター
(20) 経済格差 (21) 外国人労働者

◆ 演習問題 ◆

→p.18, 19

- 1 (1) ウ
(2) イ
(3) ユーロ
- 2 (1) 氷河
(2) ア
(3) エ
(4) 高い賃金 [高給な職]
- 3 (1) ①ウ ②イ ③カ
(2) エ

解説

- 1 (1) フランスの首都パリは、札幌よりも高緯度に位置するが、大西洋を北上する暖流の北大西洋海流とその上空を吹く偏西風の影響で、温帯に属する。温帯は温暖湿潤気候、西岸海洋性気候、地中海性気候に分けられる。このうち、パリは年間の降水量の差が小さい西岸海洋性気候に属する。
- (2) ヨーロッパの中部から東部にかけては、小麦やライ麦、ジャガイモの栽培などの畑作と家畜の飼育を組み合わせた混合農業が行われている。アは主に熱帯地域で行われている焼畑農業、ウは南ヨーロッパで発達した地中海式農業、エは南アメリカ大陸のアンデス山脈の高地の農業のようすをそれぞれ表している。
- (3) ヨーロッパ連合 (EU) の共通通貨はユーロで、ドルと並ぶ国際通貨になっている。ただし、すべてのEU加盟国が採用しているわけではない。

- 2 (1) スカンディナビア半島の北部 (ノルウェー) には、大昔に氷河によってけずられ、奥行きが深くなっている湾が見られる。このような地形をフィヨルド (峡湾) といい、ノルウェーの観光名所になっている。
- (2) 地中海を通る北緯40度線は、日本では東北地方の秋田市の近くを通過している。1(1)でも説明したように、ヨーロッパは高緯度に位置している。
- (3) ライン川はアルプス山脈に源を發し、西ヨーロッパを北上して北海に注ぐ。多くの国を通る国際河川で、ドナウ川と並んでヨーロッパの重要な輸送路になっている。これらの川は、日本の川と比べて、流れがゆるやかで、水量が多いなどという点も押さえておきたい。
- (4) 平均年収の低い北アフリカや東ヨーロッパ諸国から、平均年収の多いフランス、ドイツに移動する人が多い。地図から賃金の高い仕事を求めて、移動していることが読み取れる。地図中には、インドや中国も記されているが、これらの国もフランスやドイツと比べると所得は低い。フランス、ドイツでは、こうした移民によって職がうばわれ、失業者が増えるという問題が生じている。
- 3 (1) ① ゲルマン系言語の国は、イギリス、ドイツ、デンマーク、スウェーデンなどで、プロテスタントの信者が多い。「EU最大の工業国」「1990年に統一」などから、ドイツ。
- ② ラテン系言語の国は、フランス、スペイン、イタリア、ポルトガルなどで、カトリックの信者が多い。農業が盛んで「EUの穀倉」とよばれることから、フランス。
- ③ 「EUの本部」がおかれている「首都ブリュッセル」から、ベルギー。面積は九州地方より小さいが、北部と南部とでは言語・文化が大きく異なる。
- (2) ヨーロッパには、イギリス、フランス、ドイツなどの先進工業国が多いが、一つ一つの国の人口や経済の規模は、アメリカ合衆国の比ではない。そのためEUを結成し、経済的な統合を果たすことで、アメリカ合衆国などの大国に対抗しようとしたのである。イについて、関税が撤廃されたのはEU加盟国間の貿易に関してであり、域外との貿易には共通の関税をかけている。

5 北アメリカ州, 南アメリカ州

◆ 確認問題 ◆

→p.21

- 1 (1) ロッキー山脈 (2) グレートプレーンズ
(3) 五大湖 (4) ミシシッピ川
(5) ヒスパニック (6) ニューヨーク
(7) 多国籍企業
- 2 (8) 適地適作 (9) バイオテクノロジー
(10) サンベルト (11) シリコンバレー
(12) シェールガス
(13) USMCA [米国・メキシコ・カナダ協定]
- 3 (14) アンデス山脈 (15) アマゾン川
(16) スペイン
(17) キリスト教 [カトリック]
(18) メスチーソ (19) 地球温暖化
- 4 (20) 焼畑農業 (21) モノカルチャー経済
(22) バイオ燃料 [バイオエタノール]
(23) 銅 (24) ブラジル

◆ 演習問題 ◆

→p.22, 23

- 1 (1) カナダ
(2) ブラジル
(3) ウ
(4) シリコンバレー
(5) エ
- 2 (1) サンベルト
(2) ロッキー山脈
(3) A森林 [熱帯(雨)林] B牧場 [牧草地]
(4) バイオ燃料 [バイオエタノール]
- 3 (1) イ
(2) エ
(3) ヒスパニック

解説

- 1 (1) 人口密度は単位面積(1km²)あたりの人口で、「人口÷面積」で求められる。ただし、こうした計算をしなくても、面積が最大にもかかわらず、人口は少なく、ペルーと同じくらいであることから、カナダとわかる。
- (2) 南アメリカ大陸のブラジルは、東は大西洋に面しているが、西は陸地。アメリカ合衆国とカナダは、東が大西洋、西が太平洋に面している。ペルーは、西が太平洋に面している。
- (3) アメリカ合衆国の首都はワシントンD.C。ニ

ューヨークと混同しないこと。カナダの首都は、南東部のオタワ。

- (4) 電子機器に欠かせない半導体(集積回路)の材料にシリコンを用いることにちなみ、シリコンバレーとよばれる。1970年代以降、半導体のほか、コンピューターなどの電子機器や通信機器を開発する企業や研究所が集まり、先端技術(ハイテク)産業の世界最大の拠点になった。
- (5) 南北アメリカ大陸で栽培が盛んなとうもろこしが正解。米は中国をはじめ、アジアで生産量が多い。小麦と綿花は広い地域で栽培されている。小麦の生産量の上位は、中国、インド、ロシア、アメリカ合衆国(2019年)の順。
- 2 (1) 太陽(sun)が照る地域(belt)から、サンベルトとよばれる。広大な土地があり、気候も温暖なことから、1970年代以降、多くの工場が進出した。自動車、鉄鋼が発達した五大湖周辺や大西洋岸北部と異なり、航空機、宇宙工学、電子機器などの新しい工業が発達している。
- (2) 高く険しいロッキー山脈。アンデス山脈や日本列島とともに、環太平洋造山帯に含まれる。
- (3) 牛肉の生産量が増えていること(資料2)から、牛を飼育するための耕地、つまり牧場が増えたことが推測できる。ブラジルのアマゾン川流域では、こうした牧場を含む農地や鉱山の開発、ダムや道路の建設などによって、広大な熱帯林(熱帯雨林)が伐採された。
- (4) さとうきびや木くずなど、植物からつくる燃料をバイオ燃料(バイオエタノール)という。
- 3 (1) USMCA(米国・メキシコ・カナダ協定)は、NAFTA(北米自由貿易協定)に代わって結ばれた協定である。なお、アのASEANは東南アジア諸国連合、ウのEUはヨーロッパ連合、エのAPECはアジア太平洋経済協力の略。
- (2) アについて、アメリカ合衆国の最大の輸入相手国はカナダではなく、中国である。イについて、3か国とも中国との貿易では、輸出より輸入の割合の方が高い。ウについて、カナダの最大の輸出相手国はイギリスではなく、アメリカ合衆国である。
- (3) 本来は「スペイン系の人」という意味だが、広くスペイン語を話す中南米からの移民という意味で用いられている。最近では、ラティーノ(ラテン系の人)ともよばれる。

6 アフリカ州, オセアニア州

◆ 確認問題 ◆

→p.25

- 1 (1) ナイル川 (2) サハラ砂漠
(3) サヘル (4) ヨーロッパ州
(5) アパルトヘイト [人種隔離政策]
(6) アフリカ連合 [AU] (7) イスラム教
(8) NGO [非政府組織]
- 2 (9) プランテーション
(10) カカオ [カカオ豆] (11) 南アフリカ共和国
(12) モノカルチャー経済
- 3 (13) 砂漠 (14) ポリネシア
(15) サンゴ礁 (16) アボリジニ
(17) 白豪主義 (18) 多文化社会
- 4 (19) 羊 (20) 石炭
(21) 鉄鉱石 (22) 露天掘り
(23) イギリス (24) 中国

◆ 演習問題 ◆

→p.26, 27

- 1 (1) 植民地
(2) プランテーション
(3) Aイ Dエ
(4) レアメタル
- 2 (1) ウ
(2) モノカルチャー経済
- 3 (1) イ
(2) ア
- 4 (1) イ
(2) 露天掘り
(3) ウ (4) ア
(5) 尊重

解説

- 1 (1) アフリカ州の大半の国は18世紀以降, ヨーロッパに植民地支配された。ガーナ, ナイジェリア, ケニアは, すべてイギリスの植民地だった。
(2) 植民地時代に開かれた大規模農園 (大農園) をプランテーションという。ガーナでは, チョコレートやココアの原料となるカカオが栽培された。現在もカカオは, ガーナの重要な輸出品になっている。
(3) Aは地中海沿岸, Bはサハラ砂漠西端, Cは赤道直下, Dはアフリカ大陸南端に位置している。Aは温帯の地中海性気候で, 夏より冬に雨

が多いので, イが正解。Dも温帯だが, 南半球なので, 北半球とは季節が反対になる。したがって, 6~9月に気温が低く, 12~2月に高くなっているエが正解。Bは乾燥帯なので, 降水量が少ないウ。Cは熱帯なので, 一年を通して気温が高いア。

- (4) 自然に存在する量が少ない金属のことを, レアメタル (希少金属) という。特にスマートフォンなどの電子機器に欠かせないレアメタルは, 世界中で争奪戦がおこっている。
- 2 (1) 資料2と資料3から, 原油価格が上がるとN国の輸出総額は増えているが, 逆に原油価格が下がるとN国の輸出総額は減っていることがわかる。さらに資料1からは, 輸出総額の8割以上を原油が占めていることがわかる。
(2) 原油にたよっているN国のように, 特定の産物に国の経済を依存している状況を, モノカルチャー経済という。
- 3 (1) オーストラリアの先住民はアボリジニである。アのマオリはニュージーランド, ウのイヌイットはカナダ北部の先住民。エのヒスパニックは, スペイン語を話す中南米からのアメリカ合衆国への移民のことをいう。
(2) 地図1について, オーストラリア大陸の大半は乾燥帯で, 農作が可能な地域は, 温帯の南西部と南東部に限られている。牛や羊の放牧はより広く, 牧草が生える乾燥地でも行われている。地図2について, オーストラリアでは東部で石炭, 北西部で鉄鉱石を産出する。
- 4 (1) 東南アジアや中国との位置関係から考える。日本とオーストラリアは, ほぼ同経度。
(2) 通常は, トンネル (坑道) を掘って地下から鉱産物を採掘するが, オーストラリアでは地表近くに鉱産物があるため, 直接地面から掘り下げて採掘する。屋根のないところ (露天) で掘り出すことから, 露天掘りという。
(3) 資料2を見ると, かつて日本でたくさん採掘していた資源であることから, 石炭とわかる。北海道や北九州を中心に多くの炭田があった。
(4) イについて, オーストラリアはかつてイギリスの植民地で, 現在もイギリス連邦に加盟している。ウについて, 羊だけでなく, 牛の飼育も盛ん。エについて, 石油輸出国機構 (OPEC) は, 西アジアやアフリカ諸国を中心とする石油産出国の利権を守るために設立された。
(5) 移民からなるオーストラリアでは, さまざまな人種・民族の融和が課題で, 互いの文化を尊重し合う多文化社会をめざしている。

7 日本のすがた, 世界と日本の自然

◆ 確認問題 ◆

→p.29

- 1 (1) 択捉島 (2) 沖ノ鳥島
(3) 排他的経済水域 (4) 200
(5) 北方領土 (6) 竹島
- 2 (7) 環太平洋造山帯
(8) アルプス・ヒマラヤ造山帯
(9) フォッサマグナ (10) 日本アルプス
(11) 利根川 (12) 三角州
(13) 扇状地 (14) リアス海岸
(15) 大陸棚 (16) 黒潮 [日本海流]
- 3 (17) 温帯 (18) 季節風
(19) 津波 (20) 台風
- 4 (21) 少子高齢化 (22) ドーナツ化現象
(23) 過密 (24) 過疎

◆ 演習問題 ◆

→p.30, 31

- 1 (1) イ
(2) リアス海岸
(3) 季節風
(4) ①黒潮 [日本海流] ②親潮 [千島海流]
③潮目 [潮境]
- (5) ウ
- 2 (1) ア
(2) エ
- 3 ウ
- 4 (1) イ
(2) イ
(3) ①扇状地 ②エ

解説

- 1 (1) 日本最北端の島は、択捉島。現在、ロシア連邦が占拠している北方領土に属している。なお、最南端は沖ノ鳥島、最西端は与那国島、最東端は南鳥島である。
- (2) Bは若狭湾、Cは志摩半島の英虞湾。どちらも、出入りの激しいリアス海岸が続いている。リアス海岸は、山地が海に沈んでできた海岸地形で、東北地方の三陸海岸でも見られる。
- (3) Xは仙台市(宮城県)、Yは酒田市(山形県)。酒田市がある日本海側は、冬、北西の季節風が吹き、大量の雪が降る。
- (4) (2)でも触れた三陸海岸の沖合は、二つの海流

がぶつかる潮目(潮境)にあたる。北から寒流の親潮(千島海流)が、南から暖流の黒潮(日本海流)が流れてくるため、たくさんの魚が集まり、絶好の漁場になっている。

- (5) 日本列島は、ロッキー山脈(北アメリカ)やアンデス山脈(南アメリカ)などとともに、環太平洋造山帯に属している。
- 2 (1) 領海は国の主権がおよぶ海域で、沿岸から12海里(約22km)以内の範囲。この200海里(約370km)以内は排他的経済水域で、資源をとる権利がおよぶ範囲をいう。領海では、他国の船が平和や秩序、安全を害する航行をすることはできないが、領海の外の排他的経済水域では、魚をとったり、地下資源を採掘したりしなければ、自由に航行することができる。
- (2) 周囲を海に囲まれた日本の領海と排他的経済水域を合わせた面積は領土の10倍以上で、世界第6位の広さである。
- 3 日本の人口ピラミッドは、年少人口(15歳未満)の割合が高い「富士山型」→年少人口と生産年齢人口(15歳以上65歳未満)の割合がほぼ等しい「つりがね型」→年少人口の割合が低く、高齢人口(65歳以上)の割合が高い「つば型」へと移行してきた。1960~70年代から出生率が下がり、子どもの数が減ったことによる。
- 4 (1) 説明文は、北陸、中央高地、東海に区分される中部地方に関するものである。「3000m級の山々」とは、中央高地の日本アルプスのこと。稲作と伝統産業が盛んな日本海側とは、北陸のこと。温暖で輸送用機械(自動車、二輪車など)の生産が盛んな太平洋側とは、東海のこと。
- (2) A県は近畿地方の兵庫県。南部の明石市には、日本の標準時子午線である東経135度の経線が通っている。緯度はやや難しいが、北緯40度線が秋田県の男鹿半島付近、北緯35度線が静岡市や京都市、北緯30度線が九州南沖の屋久島付近を通っていることから判断する。
- (3) ① 川が上流から運んだ土砂が、山から平地(主に盆地)に出たところに積もってできた地形で、扇状地という。写真のように、上空から見ると、扇が開いたような形になっている。
- ② 扇状地の中心部は、砂や小石が多く、水持ちが悪いので稲作には適していない。水はけのよい土地で育つ、ぶどうやももなどの果樹が栽培されている。

8 日本の産業、世界と日本の結びつき

◆ 確認問題 ◆

⇒p.33

- 1 (1) 石炭 (2) 石油
(3) 再生可能エネルギー
(4) 火力発電 (5) 原子力発電
(6) リサイクル
- 2 (7) 近郊農業 (8) 促成栽培
(9) 抑制栽培 (10) 食料自給率
(11) 遠洋漁業 (12) 養殖漁業
(13) 太平洋ベルト (14) 中京工業地帯
(15) 加工貿易 (16) 産業の空洞化
(17) 第三次産業
- 3 (18) ハブ空港 (19) 情報格差
(20) 貿易摩擦 (21) 世界貿易機関[WTO]

◆ 演習問題 ◆

⇒p.34, 35

- 1 (1) イ
(2) ウ
(3) WTO
- 2 (1) ①ウ ②排他的経済水域
(2) ①二酸化炭素 ②高い ③原子力発電
- 3 (1) 太平洋ベルト
(2) 輸入
(3) エ
(4) 近郊農業

解説

- 1 (1) レタスについて、中部地方の高原地帯では、冷涼な気候を利用して夏から秋に育て、出荷している。またピーマンについては、中国・四国地方の高知平野では、暖かい気候を利用して冬から春に育て、出荷している。したがって、Yが6月～10月、Iが中部地方。このような抑制栽培や促成栽培には、ほかの地域と出荷時期をずらすことによって、品余りや値くずれを防ぎ、より高い値段で市場に出荷できるというメリットがある。
- (2) 瀬戸内工業地域には、石油化学コンビナートがいくつも形成されていて、化学工業の割合が高い。したがって、ウが正解。中京工業地帯は、自動車をはじめとする機械工業の割合が高いので、イ。北九州工業地域（地帯）は、かつて金属工業（鉄鋼業）が盛んだったが、現在は半導

体や自動車部品など、機械工業の割合が高いので、ア。総出荷額に着目すると、最も多いのが中京、続いて瀬戸内、最も少ないのが北九州である。

- (3) 世界貿易機関は、World Trade Organizationの頭文字を取って、WTOとよばれる。

- 2 (1)① 1970年代と比べて、わずかではあるが、増えているウが、海面養殖業。1970年代半ば、排他的経済水域の設定によって、大幅に減少したエが、遠洋漁業。遠洋漁業の落ちこみを補うように、1980年代に大きく増えたが、その後、乱獲などによって減少したアが、沖合漁業。規模が小さく、ゆるやかに減少傾向にあるイが、沿岸漁業。

- ② 1970年代、各国が200海里以内の水産資源と鉱産資源を自国のものとする排他的経済水域を設定したため、北洋漁業をはじめ、自由に漁ができる範囲がせばまったのである。

- (2)① 火力発電は、石油、石炭、天然ガスなどを燃料に使うため、地球温暖化の原因とされる二酸化炭素を大量に排出する。

- ② 再生可能エネルギーは、最も低コストの太陽光でも、1 kWhあたり12.9円かかる。これに対して、火力発電の燃料である天然ガスは10.7円、石炭は12.5円で再生可能エネルギーより高くない。

- ③ 原子力発電は事故がおこると、人体に有害な放射性物質が放出される危険性がある。また、核廃棄物の処理・保管に多くの手間と費用がかかる。

- 3 (1) 太平洋ベルトには、工業地帯・地域や大都市が多いため、高速道路網や新幹線網が早くから発達している。

- (2) 原料・燃料である石油は、海外からの輸入に依存している。石油は専用輸送船（タンカー）を使って運ばれるため、石油化学コンビナートは大きな港湾がある臨海部に集中している。

- (3) 船舶での輸送は、自動車などの大型の工業製品や重量のある原材料が適している。航空機での輸送は、小型・軽量で値段の高い集積回路や精密機器が適している。したがって、Aが自動車、Bが集積回路。

- (4) 大消費地に近い、大都市の郊外で行われることから、近郊農業という。

◆ 確認問題 ◆

→p.37

- 1 (1) 九州山地 (2) カルデラ
 (3) 阿蘇山 (4) シラス台地
 (5) 台風 (6) 地熱発電
 (7) 福岡
 (8) 米軍施設 [アメリカ軍の基地]
- 2 (9) 筑紫平野 (10) 促成栽培
 (11) 北九州工業地域 (地帯)
 (12) エネルギー革命 (13) 水俣病
 (14) IC [集積回路]
- 3 (15) 季節風 (16) ため池
 (17) 黒潮 [日本海流] (18) 本州四国連絡橋
 (19) 過疎 (20) 広島
- 4 (21) 鳥取砂丘 (22) 高知平野
 (23) みかん (24) 瀬戸内工業地域

◆ 演習問題 ◆

→p.38, 39

- 1 (1) 地熱発電
 (2) オ
 (3) ①港湾 [海岸] ②空港
- 2 (1) エ
 (2) ①被害 ②避難
 (3) ア
 (4) 台風
- 3 (1) イ
 (2) ①ため池 ②降水量 [雨]
 (3) ①促成栽培 ②ウ
 (4) Aエ Cウ

解説

- 1 (1) 地熱発電は、火山の地下にたまっている蒸気や熱水を地上に引き上げ、その力を利用してタービンを回し、電気をおこすというしくみ。火山活動が活発な北海道や九州地方で開発・利用が進められている。
- (2) 耕地面積に占める畑の面積の割合は、「畑の面積÷耕地面積×100」で求められる。オの鹿児島県が約69%で、最も大きい。鹿児島県はシラス台地とよばれる火山灰の台地が広がっており、稲作に不向きである。そのため、大根、かんしょ（さつまいも）、茶、たばこ栽培などの畑作や畜産農業が中心になっている。

(3) 鉄鉱石や石油などの原材料は、大型の船で輸送しなければならない。そのため、鉄鋼・石油化学工場は輸送に便利な港湾の近くに立地する。一方、小型・軽量で値段の高いIC（集積回路）は、自動車や航空機で輸送できる。そのため、工場は空港や高速道路沿いに多く立地している。

- 2 (1) 九州地方の北部には、筑豊炭田をはじめ、かつて多くの炭鉱があった。そこから採掘した石炭と中国から輸入した鉄鉱石を使って、鉄鋼業などの重工業が成長したのである。しかし、1960年代以降、主力エネルギーが石油に移行したため、日本のほとんどの炭鉱は閉山に追いこまれた。
- (2) ハザードマップは、災害による危険地域や規模を予測し、避難経路や避難場所を記した地図。被害を最小限におさえることを目的にしている。
- (3) 1(2)の解説を参照。イ・エの「ローム」は、関東平野に積もっている火山灰の赤土（関東ローム）のこと。

(4) ①～③はすべて、暴風雨から家屋を守るために設けられたもの。沖縄県は台風の通り道にあり、竹富町（八重山列島）以外でも、こうしたつくりの家が広く見られる。

- 3 (1) 日本海に面している松江は、雪が降るため、冬の降水量が多い。したがって、イが正解。
- (2) 高松市は、中国山地と四国山地にはさまれた瀬戸内にあり、季節風の影響をあまり受けないので、年間を通して雨が少ない。大きな川や湖もないので、人工のため池をつくって、農業を行っている。
- (3) ① 人工的に作物の生育をうながすことを「促成」という。
- ② 高知平野と同じく、沖合を暖流の黒潮（日本海流）が流れる宮崎平野が正解。なお、イの笠野原は、鹿児島県中東部のシラスが積もった台地の地名。
- (4) Aは鳥取県、Bは岡山県、Cは広島県、Dは愛媛県。Aの鳥取県には、日本最大級の砂丘（鳥取砂丘）がある。エのように、砂丘は「農業に不向き」だが、かんがい設備を整えたり、保水力のない土地でも作物が育つ技術を開発したりしたことで、メロン、すいか、らっきょうなどの栽培が可能になった。Cの広島県の県庁所在地である広島市は、中国・四国地方の政治・経済・文化の中心になっている。このような都市を地方中枢都市という。

10 近畿地方、中部地方

◆ 確認問題 ◆

→p.41

- 1 (1) 琵琶湖 (2) 淀川
 (3) 紀伊山地 (4) リアス海岸
 (5) 大阪 (6) ニュータウン
 (7) 京都
- 2 (8) みかん (9) 高齢化
 (10) 阪神工業地帯 (11) 中小企業
 (12) 伝統的工芸品
- 3 (13) 北陸 (14) 飛騨
 (15) 信濃川 (16) 中部国際空港
- 4 (17) 早場米 (18) 高原野菜
 (19) 扇状地 (20) ぶどう【もも】
 (21) 茶 (22) 中京工業地帯
 (23) 豊田 (24) 東海工業地域

◆ 演習問題 ◆

→p.42, 43

- 1 (1) 神戸
 (2) リアス海岸
 (3) イ, ウ
- 2 (1) ア
 (2) ①黒潮【日本海流】 ②ウ
 (3) イ
- 3 (1) ①イ ②ア ③ウ
 (2) ①A—T C—R ②オ

解説

- 1 (1) Xは兵庫県で、県庁所在地は神戸市。阪神工業地帯の中核都市で、商業も盛んである。平安時代の終わりに、平清盛が兵庫の港（大輪田泊）を整備したことをきっかけに、港湾都市、国際貿易都市としても発展してきた。
- (2) Yは三重県の志摩半島で、山地が海に沈んで形成されたリアス海岸が続いている。半島南部の英虞湾は、真珠の養殖で有名。
- (3) アについて、2000年から2009年までの赤潮の発生日数の合計は5日ではなく、7日である。エについて、長期的に見ると、赤潮の発生日数は減少しているものの、まったく発生しなくなったというわけではない。下水道の普及率が全国平均をこえた2000年以降でも、前述の通り、合計で7日発生している。
- 2 (1) 千里ニュータウンは、東京都の多摩ニュータ

ウンなどと同じ計画都市。都心（中心部）の人口集中（過密）をやわらげるために、郊外に造成された。近年は、建物の老朽化や住民の高齢化が問題になっている。

- (2) 和歌山県も静岡県も太平洋に面していて、沖合に暖流の黒潮（日本海流）が流れている。一年を通して温暖なので、日当たりのよい南向きの斜面を中心に、古くからみかんの栽培が行われてきた。アのりんごは、寒冷な青森県、長野県で盛ん。イのさくらんぼ（おうとう）は、山形県で全国生産量の約4分の3を占めている（2019年産）。エのパイナップルは熱帯の作物で、沖縄でも生産されているが、大半をフィリピンなどからの輸入にたよっている。
- (3) 北陸の気候に注目する。日本海に面し、北西の季節風の影響を受けやすいので、冬の積雪量が多い。雪で農作業ができない冬に収入を得るため、この地域の人々は地図に示されている漆器や織物づくりなどを始めたのである。
- 3 (1) ① ほかと比べて、気温が低いことから、中央高地（岐阜県）のイ。
 ② 冬に降水量が多いことから、雪の多い北陸（富山県）のア。
 ③ 冬でも比較的気温が高く、夏の降水量が多いことから、東海（静岡県）のウ。
- (2) ① 地図中のP～Tは、Pが福井県、Qが新潟県、Rが長野県、Sが山梨県、Tが静岡県。資料2のAは、人口が愛知県に次いで多く、輸送用機械器具（自動車や自動二輪などの部品）の出荷額が多いことから、太平洋ベルトに含まれ、東海工業地域が広がるTの静岡県とわかる。Cは、野菜と果物の産出額が多く、情報通信機械器具（パソコン、プリンター、コピー機など）の出荷額が多いことから、Rの長野県とわかる。野菜は、レタス、キャベツなどの高原野菜、果物は、りんご、ぶどうなどの栽培が盛んである。
- ② Dは、中部地方のなかで人口が2番目に少ないこと、果物の産出額がCの長野県について多いことなどから、ぶどうやももの栽培が盛んな山梨県とわかる。なお、説明文のAは長野県。イは静岡県で、製紙工業は富士市、輸送機械や楽器の製造は浜松市とその周辺で発達。ウは福井県で、眼鏡フレームの製造は鯖江市で盛ん。エは新潟県で、県庁所在地は新潟市。

11 関東地方、東北地方

◆ 確認問題 ◆

→p.45

- 1 (1) 関東平野 (2) 利根川
(3) 関東ローム (4) ヒートアイランド現象
(5) 夜間人口 (6) 過密
(7) 再開発
(8) 東京国際空港 [羽田空港]
- 2 (9) 高原野菜 (10) 京浜工業地帯
(11) 京葉工業地域 (12) 北関東工業地域
- 3 (13) 奥羽山脈 (14) 庄内平野
(15) やませ (16) 冷害
(17) 三陸海岸 (18) リアス海岸
(19) 伝統行事
- 4 (20) 穀倉地帯 (21) さくらんぼ
(22) 潮目 [潮境] (23) 東日本大震災
(24) IC [集積回路]

◆ 演習問題 ◆

→p.46, 47

- 1 (1) 岩手
(2) ①冷害 ②やませ
(3) ①関東ローム
② a 河川 b 土砂
(4) イ
- 2 (1) エ
(2) エ
- 3 (1) A 奥羽 B 潮目 [潮境]
(2) ウ
(3) 高速交通網 [空港や高速道路]

解説

- 1 (1) 地図は、東北地方から関東地方～中部地方を表している。Xは東北地方の岩手県。太平洋に面する三陸海岸には、出入りの激しいリアス海岸が続いている。
- (2)① 1993年は、7月の平均気温が20度以下と低くなっている。この年、水稻の収穫量が極端に少なくなっていることから、冷害にあったことがわかる。
- ② 夏の初め、東北地方の太平洋岸には、やませとよばれる湿った冷たい北東風が吹きこむことがある。やませが長く吹き続けると、気温が上がらず、日光もさえぎられる。低温で日照時間も短くなるため、作物が育たなくなり、

広い地域で冷害がおこる。

- (3)① 関東平野のまわりには、浅間山、富士山、箱根山など、火山活動が活発な火山が多い。これらの火山の噴火によって、降り積もった赤褐色の火山灰を、関東ロームという。
- ② 関東平野では、山地との境界に扇状地、河口部に三角州が多く見られる。扇状地も三角州も、河川が運んだ土砂が積もって形成された。
- (4) 地図中のAは秋田県、Bは山形県、Cは群馬県、Dは埼玉県である。Bの山形県は、山形盆地がさくらんぼ、ぶどう、西洋なしなどの果実の栽培で有名な産地。また、庄内平野で稲作が盛んである。ここから、イが山形県とわかる。ほかの県を確認しておく、稲作が盛んなAの秋田県がウ、高原野菜の栽培と畜産が盛んなCの群馬県がエ、近郊農業が盛んなDの埼玉県がアとなる。

- 2 (1) 「夜間人口100人に対する昼間人口」なので、パーセント（百分率）と同様に考えればよい。したがって、埼玉県は「6456千人÷7267千人×100」で、約88.8人。「90人未満」を表すエが正解となる。
- (2) 東京都の「昼間人口」は15920千人、「夜間人口」は13515千人で、「昼間人口」の方が多。東京都には、企業の事務所、工場、大学などが集中しているため、昼間、まわりの県から通勤・通学者が流入し、人口が多くなる。
- 3 (1)A 東北地方の中央を走る山脈は、奥羽山脈である。南北に長く、東北地方を日本海側と太平洋側に分ける。
B 寒流と暖流がぶつかることを潮目(潮境)という。三陸海岸の沖合は、暖流の黒潮(日本海流)と寒流の親潮(千島海流)がぶつかる潮目で、絶好の漁場になっている。
- (2) 果実は、北海道ではあまり栽培されていない。野菜は、冷涼な東北地方ではあまり栽培されていないが、近郊農業が中心の関東地方では盛んに栽培されている。ここから、ウが果実、エが野菜とわかる。アとイについて、東北地方の割合が高いことから、イが米。
- (3) 資料3の年表を見ると、「空港」「自動車道(高速道路)」が整備・開通されていることがわかる。自動車や飛行機で原材料・製品を輸送できるようになり、秋田県に工場が進出したのである。

12 北海道地方, 身近な地域の調査

◆ 確認問題 ◆

→p.49

- 1 (1) 石狩平野 (2) 北方領土
(3) 亜寒帯 [冷帯] (4) 濃霧
(5) アイヌ (6) 屯田兵
- 2 (7) 客土 (8) 十勝平野
(9) 輪作 (10) 養殖漁業
(11) 夕張 (12) 知床
(13) エコツアーリズム [エコツアー]
- 3 (14) 野外調査 (15) 縮尺
(16) 北 (17) 2万5千分の1
(18) 500 (19) 等高線
(20) 果樹園 (21) 博物館 [美術館]
(22) 標高 [高さ]

◆ 演習問題 ◆

→p.50, 51

- 1 (1) A 屯田 B アイヌ
(2) ①ア ②カ ③イ ④オ
- 2 (1) ア, ウ
(2) ①ア ②エ
- 3 (1) ①イ ②エ
(2) ア
- 4 (1) イ
(2) ア
(3) ウ

解説

- 1 (1)A 明治時代, 北海道の開拓を進めた農兵を屯田兵という。はじめは士族(旧武士)が中心だったが, その後, 平民も加わった。
B 北海道の先住民族はアイヌの人々である。独自の文化を持っていたが, 日本の同化政策によって土地をうばわれ, 絶滅の危機に追いこまれた。現在, アイヌ民族支援法(アイヌ施策推進法)の下, アイヌの人々の誇りが尊重される社会づくりが進められている。北海道には, 「稚内」のほかにも, アイヌ語に由来する地名が数多く残っている。
- (2)① 札幌から旭川の間は, 石狩平野から上川盆地にかけての地域で, 稲作が行われている。
② 内陸部にあたり, 冬に雪が多く, 夏は気温が比較的高くなる。
③ 釧路から中標津空港の間にあたる北海道南

東部は, 牧草地が広がっている。乳牛を飼育し, 牛乳, チーズ, バターなどを生産する酪農が盛ん。

- ④ 冬の降雪量は, 内陸部と比べると少ないが, 一年を通して気温がかなり低い。夏には, 濃霧が発生することもある。
- 2 (1) アについて, 道路が縦横に規則的に走っていて, 碁盤目状になっているので正しい。イについて, テレビ塔の北側に消防署は見られないので誤り。ウについて, 2万5千分の1の縮尺なので, 地図上の3cmは, 「 $3\text{cm} \times 25000 = 75000\text{cm}$ 」で750mとなり, 正しい。エについて, 地形図で方位記号が示されていない場合, 上が北を表す。C(札幌駅)から見て, 北海道庁は左斜め下で, 南西の方角にあたるので, 誤り。
(2) アについて, 北海道が100%なので, てんさい。てんさいは砂糖の原料となる作物で, さとうだいこんともいう。イについて, 2・3位に九州地方の県が入っているので, いも類のじゃがいも。ウについて, 3位に大消費地に近い兵庫県が入っているので, 近郊農業で栽培される野菜のたまねぎ。エについて, 1位新潟, 3位秋田なので, 米。米の収穫量は, 北海道と新潟県, 東北地方が上位に多い。
- 3 (1)① 小樽市は日本海(石狩湾)に面している。石狩炭田の石炭の積み出し港として発展した。
② 網走市はオホーツク海に面している。根室市とともに, サケ, マスなどの北洋漁業の基地として栄えた。
(2) 日本最北端の島は, 択捉島。選択肢の島・群島は, すべて北方領土に含まれる。
- 4 (1) Aについて, 果樹園, 荒地, 針葉樹林の地図記号が見られるので, 正しい。Bについて, 集落が密集しているのは, 中央を南北に走る最も幅の広い道路沿いではなく, 右側(東部)を南北に走る道路沿いなので, 誤り。
(2) ①について, 2万5千分の1の地形図なので, 地図上の長さを2万5千倍するとよい。「 $5\text{cm} \times 25000 = 125000\text{cm}$ 」で, 1250mとなる。②について, 等高線を見ると, あ地点は標高150m, い地点は標高50mである。2万5千分の1地形図では等高線は10mごとに引かれているので, 2地点間の高低差は100m。
(3) ウについて, 文献資料, 地図, 統計などには, すべて著作権がある。個人のブログや写真などにも著作権やプライバシーの権利がある。

1 人類の始まり、古代文明

◆確認問題◆

→p.53

- 1 (1) 猿人 (2) 打製石器
(3) 新人 [ホモ・サピエンス]
(4) 磨製石器 (5) 新石器時代
- 2 (6) ナイル川 (7) ピラミッド
(8) 太陽暦 (9) くさび形文字
(10) インダス文明 (11) 殷 [商]
(12) 孔子 (13) 秦
(14) 万里の長城 (15) ポリス
(16) アレクサンドロス大王
(17) ヘレニズム (文化) (18) 共和政
- 3 (19) 仏教 (20) イエス
(21) ムハンマド

◆演習問題◆

→p.54, 55

- 1 (1) ①あ大河のほとり い農耕
②ウ
(2) イ
(3) エ
(4) ポリス
(5) アレクサンドロス大王
(6) エ
- 2 (1) ウ
(2) ①シルクロード [絹の道]
②イ ③ア
- 3 (1) ア
(2) 1イ 2エ

解説

- 1 (1)① 資料2のaのエジプト文明はナイル川、bのメソポタミア文明はティグリス・ユーフラテス川、cのインダス文明はインダス川の流域に発達。dの中国文明は黄河の流域のほか、長江の流域にも発達した。
- ② 資料1の1はメソポタミア文明で使用されたくさび形文字。2はエジプト文明で使用された象形文字(神聖文字)。3は中国文明で使用された甲骨文字で、政治などの重要な事項を占うときに亀の甲や牛の骨にその文字を刻んだことから、そうよばれる。4はインダス文明で使用されたインダス文字で、いまだ解読されていない。

- (2) Xは仏教、Yはキリスト教、Zはイスラム教。仏教はインド、イスラム教はアラビア半島でおこった。牛肉を食べないのはヒンドゥー教。
- (3) アはエジプト文明の説明で、「エジプトはナイルの賜物」ともいわれる。イはインダス文明で、モヘンジョ・ダロの遺跡がある。ウは中国文明の説明。
- (4) ポリス(都市国家)の1つであるアテネでは男性の市民全員が参加する民主的な政治が行われていた。
- (5) アレクサンドロス大王は、ヨーロッパにあったマケドニアというギリシャを征服した小さな国の王。大王がさらに東方に遠征したことにより、ギリシャの文化が東方に広まり、ヘレニズム文化が誕生した。
- (6) 秦の始皇帝はきびしい政治を行ったため、死後に反乱がおき、秦は中国統一から15年でほろびた。

- 2 (1) 資料1は打製石器(旧石器時代)。アは「稲を栽培」とあることから、日本では弥生時代、イは「土器が発明」とあることから縄文時代、エも縄文時代以降のようすで、いずれも新石器時代。
- (2)① 西方からは馬やぶどう、インドでおこった仏教などが伝わった。
② アの甲骨文字が発明されたのは殷(商)。ウの仏教がおこったのはインドであり中国ではない。エの始皇帝は秦の皇帝。
③ ウは古代ギリシャのアテネやスパルタなどのポリス、エは中国の殷や春秋・戦国時代について述べたもの。
- 3 (1) アはギリシャのアテネにあるパルテノン神殿、イはエルサレムにあるイスラム教の岩のドーム、ウはアメリカのニューヨークにある自由の女神像、エはバチカン市国にあるサン・ピエトロ大聖堂。イスラム教は7世紀にアラビア半島でおこった宗教、自由の女神像は1886年にアメリカの独立100周年を記念してつくられた像、キリスト教を開いたイエスは紀元前後に生まれた人物である。
- (2) 資料1は秦の始皇帝の墓のそばに並べられた兵馬俑、資料2はローマ帝国のコロッセオ。

2 縄文～飛鳥時代

◆ 確認問題 ◆

→p.57

- 1 (1) 縄文土器 (2) たて穴住居
(3) 貝塚 (4) 稲作
(5) 高床倉庫 (6) 奴国
(7) 卑弥呼 (8) 魏
- 2 (9) 大和政権〔ヤマト王権〕
(10) 大王
(11) 百濟, 伽耶〔加羅〕地域〔任那〕
(12) 前方後円墳 (13) 埴輪
(14) 渡来人
- 3 (15) 冠位十二階 (16) 十七条の憲法
(17) 小野妹子 (18) 法隆寺
(19) 大化の改新 (20) 公地・公民
(21) 白村江の戦い (22) 天智天皇
(23) 壬申の乱

◆ 演習問題 ◆

→p.58, 59

- 1 (1) エ
(2) イ
(3) ①卑弥呼 ②イ→ウ→ア
(4) イ
(5) ア
(6) イ
(7) ①白村江の戦い ②イ
- 2 (1) エ
(2) エ
(3) ウ
(4) イ
- 3 (1) エ
(2) ウ
(3) ①飛鳥文化 ②法隆寺

解説

- 1 (1) アの三内丸山遺跡は青森県にある縄文時代の遺跡。イの石見銀山遺跡は島根県にある、14世紀以降に開発された銀山の遺跡。ウの岩宿遺跡は群馬県にある旧石器時代の遺跡で、この遺跡から打製石器が発見されたことで、日本にも旧石器時代があったことが証明された。
- (2) 「漢委奴国王」と刻まれている。殷(商)は紀元前16世紀ごろ、秦は紀元前221～前206年、隋は589～618年に中国にあった王朝。

- (3)① 邪馬台国は倭に3世紀ごろに存在していたとされる国。中国の「魏志」倭人伝に書かれている。
- ② アは「宋書」倭国伝に記されている古墳時代の倭のようす、イは「漢書」地理志に記されている紀元前1世紀ごろの倭のようす、ウは「魏志」倭人伝に記されている3世紀ごろの倭のようす。
- (4) 大和政権の支配が広がったころには、王や豪族の墓として古墳がつくられた。アの荘園は奈良時代に墾田永年私財法が出されたあとに発達した私有地、ウは縄文時代以降につくられた一般的な住居、エは奈良時代に聖武天皇が国ごとにつくらせた寺院。
- (5) イの十七条の憲法は、聖徳太子(厩戸皇子)が天皇中心の国づくりを行うにあたって定めた、役人の心得を示したもの。
- (6) 聖徳太子の死後、聖徳太子の息子などを攻めほろぼし、朝廷で大きな権力を持った蘇我蝦夷、入鹿親子を中大兄皇子と中臣鎌足らが倒した。
- 2 (1) アは3世紀～4世紀ごろ。イの日本列島が大陸からはなれたのは今から約1万年前で、紀元前8000年ごろに日本列島が形成された。ウは5世紀ごろのできごと。
- (3) 弥生時代は、稲作が広まり、人々がむらをつくった時代。ウは奈良時代のようす。
- (4) 青銅器には銅鐸、銅鏡などがある。アは土器、ウの「インドから西アジアの文化の影響」を受けているのは天平文化で、東大寺正倉院の宝物などに見られる。エは木簡(もっかん)の説明である。
- 3 (2) アは縄文時代に豊作などをいのるために用いられたと考えられている土偶。イは奈良時代に流通したと考えられている和同開珎とよばれる銅銭。ウは古墳の周囲に並べられた埴輪、エは旧石器時代以降に石を打ち欠いてつくられた打製石器。
- (3)① 飛鳥に政治の中心がおかれたことから、飛鳥文化といわれる。

3 奈良・平安時代

◆ 確認問題 ◆

→p.61

- 1 (1) 大宝律令 (2) 班田収授法
(3) 租 (4) 墾田永年私財法
(5) 聖武天皇 (6) 平城京
(7) 天平文化 (8) 日本書紀
(9) 万葉集
- 2 (10) 桓武天皇 (11) 摂関政治
(12) 藤原道長 (13) 空海
(14) 菅原道真 (15) 国風文化
(16) 源氏物語 (17) 清少納言
(18) 浄土信仰 (19) 藤原頼通
- 3 (20) 源氏 (21) 院政
(22) 平清盛 (23) 宋

◆ 演習問題 ◆

→p.62, 63

- 1 (1) 班田収授法
(2) ア
(3) 東大寺
(4) ①墾田永年私財法 ②エ
(5) 摂関政治
(6) 院政
(7) 太政大臣
(8) エ
- 2 (1) 大宰府
(2) Y 3 Z 稲
(3) 綿
(4) 浄土信仰
- 3 (1) 天平文化
(2) ア
(3) 最澄
(4) ウ
(5) ウ
(6) 藤原頼通

解説

- 1 (1) 戸籍は、律令に基づいて6年ごとにつくられた。
(2) 高句麗は紀元前後から668年まで朝鮮半島北部～中国東北部にかけて存在した国。渤海は、高句麗がほろびた後、698～926年に中国の東北部に存在した国。百済は、唐・新羅の連合軍にほろぼされ、倭に助けを求めたが、白村江の戦

いで倭軍は敗れた。

- (3) 聖武天皇が即位したころ、反乱が続いたり、疫病が流行したりして、国家が不安定な状態にあった。聖武天皇は、仏教の力によって国家を守ろうと考え、国ごとに国分寺、国分尼寺を建て、奈良に総国分寺として東大寺を建てた。
- (4)① 奈良時代には人口が増加し、口分田が不足したことから、朝廷は開墾をすすめた。
② 墾田永年私財法は、開墾した土地の永久私有を認めたことから、有力な貴族や寺社が、重い税負担から逃亡した農民などを使って、開墾を進め、私有地を広げた。のちにこの私有地を荘園とよぶようになる。アは豊臣秀吉の太閤検地、イは室町時代の惣、ウは鎌倉時代の農村のようすである。
- (5) 藤原氏は、娘を天皇のきさきとし、生まれた子を天皇にすることで、天皇の祖父として権力をほこった。
- (6) 天皇の位を退いた上皇の住まいを「院」とよんだことから、院政といわれる。
- (7) 平清盛は、武士でありながら、娘を天皇のきさきとし、生まれた子を天皇にするなどして権力をふるい、貴族や寺社、武士の反感をかかった。
- (8) アは安土桃山時代、イは飛鳥時代、ウは室町時代、エは平安時代のできごと。
- 2 (1) 大宰府に送られた兵士を防人とよぶ。
(3) 調は地方の特産物などを納める税。文面に、調という字が見られる。
(4) 平安時代の中ごろには、シャカ(釈迦)が生まれて2000年がたつと世の中が乱れるという末法思想が広がり、来世に極楽浄土に生まれ変わることを願う浄土信仰が広がった。この浄土信仰に基づいて、藤原頼通は平等院鳳凰堂を建てた。
- 3 (2) 万葉集には、防人などの名のない人々の歌から、天皇や貴族など、あらゆる身分の人の歌約4500首が収められている。イは平安時代に紀貫之らによってまとめられた勅撰和歌集、ウは鎌倉時代に藤原定家らによってまとめられた勅撰和歌集、エは奈良時代にまとめられた歴史書である。
- (3) 最澄が天台宗を、空海が真言宗を伝えた。
(4) アは飛鳥時代、イは室町時代、エは鎌倉時代の仏教のようす。
(5) アは鎌倉時代に琵琶法師によって語られた軍記物、イは平安時代に清少納言によって書かれた随筆、エは奈良時代にまとめられた歴史書のひとつである。

4 鎌倉・室町時代

◆ 確認問題 ◆

→p.65

- 1 (1) 地頭 (2) 御家人
(3) 執権
(4) 御成敗式目〔貞永式目〕
(5) 六波羅探題 (6) 元寇
(7) 徳政令〔永仁の徳政令〕
(8) 二毛作 (9) 一遍
(10) 禅宗 (11) 平家物語
- 2 (12) 建武の新政 (13) 南北朝時代
(14) 管領
(15) 日明貿易〔勘合貿易〕
(16) 琉球王国 (17) 応仁の乱
(18) 下剋上 (19) 分国法
(20) 惣 (21) 座
(22) 金閣 (23) 書院造

◆ 演習問題 ◆

→p.66, 67

- 1 (1) あ御恩 い奉公
(2) X幕府 Y西国
(3) 法律 御成敗式目〔貞永式目〕
地位 執権
(4) イ
(5) 徳政令〔永仁の徳政令〕
(6) 政治 建武の新政 背景 ウ
(7) X倭寇 Y勘合
(8) ①下剋上 ②分国法
- 2 (1) イ
(2) 惣
(3) 借金
(4) エ
(5) ア
- 3 (1) イ
(2) 書院造
(3) ア

解説

- 1 (1) 御恩は、将軍が御家人に対して、御家人が代々守ってきた土地の権利を保護したり、恩賞として新たに土地をあたえたりすること。奉公は、御家人が、土地の権利を守ってもらう代わりに、何かあったときに将軍のために軍役を果たすこと。このような土地を媒介とした主従関係を封

建制度という。

- (2) 承久の乱は、源氏の直系の将軍が3代でとどめたことを知った後鳥羽上皇が、幕府を倒して権力を朝廷に取り戻そうとしておこした反乱。この乱を鎮めた鎌倉幕府は、京都に六波羅探題を設置し、西国にもその影響力がおよぶようになった。
- (3) その後、長く武家の法律の手本とされた。
- (4) アは江戸幕府の幕末の政策、イは鎌倉幕府が元寇のときに行ったこと、ウは中大兄皇子が白村江の戦いのあとに行ったこと、エは明治政府の政策。
- (5) 元寇が防衛戦であったため、鎌倉幕府は、奉公を行った御家人に対して、新たに領地をあたえることができなかった。分割相続や元寇で生活が苦しくなった御家人に対し、鎌倉幕府は徳政令を出して、借金を帳消しにすることで救おうとしたが、結果、社会の混乱を招き、幕府政治の崩壊につながった。
- (8)① 応仁の乱は、室町幕府第8代将軍の足利義政の後継ぎ争いに、守護大名の権力争いがからんでおこった戦乱。戦乱は全国に広がり、京都の町は荒廃した。結果、将軍の支配力が弱まり、各地で実力のある者が支配者にとって代わるようになった。
- 2 (1) 鎌倉時代の農民たちは、荘園領主と地頭の二重支配を受けていた。アは室町時代に国司の権限を吸収した守護のこと、ウは江戸時代に臨時におかれた最高職、エは室町時代の将軍を補佐する役職。
- (2) 室町時代には、農村では惣とよばれる自治組織がつくられ、領主や大名に対して、集団で年貢を減らすことなどを求めることもあった。
- (3) この碑文は「正長元年(1428)年以前については、神戸の4つの郷(村)の借金はないものとする」という意味。
- (4) アは1338年、イは1221年、ウは1192年、エは1467年のできごと。
- 3 (1) アは平安時代初期に遣唐使とともに唐にわたり、新たな仏教を日本に伝えた空海、ウは臨済宗を開いた栄西や曹洞宗を開いた道元、エは日蓮宗(法華宗)を開いた日蓮。
- (2) ふすまや違い棚が見られ、畳がしかれており、現代の和室に共通する点も見られる。
- (3) 観阿弥・世阿弥親子は室町幕府第3代将軍足利義満の保護を受けた。イは平安時代、ウは奈良時代、エは鎌倉時代の文化。

5 中世ヨーロッパ, 安土桃山時代

◆ 確認問題 ◆

⇒p.69

- 1 (1) 十字軍 (2) ローマ教皇
(3) ルネサンス [文芸復興]
(4) バスコ・ダ・ガマ (5) コロンブス
(6) ルター (7) プロテスタント
- 2 (8) 鉄砲
(9) (フランシスコ・) ザビエル
(10) キリシタン大名 (11) 南蛮人
- 3 (12) 室町幕府 (13) 楽市・楽座
(14) (比叡山) 延暦寺 (15) 石高
(16) 刀狩 (17) 兵農分離
(18) 狩野永徳 (19) 千利休
(20) 南蛮文化

◆ 演習問題 ◆

⇒p.70, 71

- 1 (1) ①ウ ②エ
(2) ①マゼラン ②ウ
③Xウ Yア ④ウ
(3) ①宗教改革 ②カトリック
- 2 (1) ポルトガル
(2) ① (フランシスコ・) ザビエル ②エ
(3) 楽市・楽座
(4) 太閤検地
(5) イ
(6) 一揆
- 3 (1) 千利休
(2) イ

解説

- 1 (1) ルネサンス (文芸復興) は、ローマ教皇がエルサレムをイスラム勢から奪還するために送った十字軍により、東方との交流が行われ、西ヨーロッパで忘れられていた古代ギリシャ・ローマの文化が持ちこまれたことによりおこった。
- (2)① マゼランは南アメリカ大陸南端のマゼラン海峡を通り、フィリピンに到達したが、フィリピンで現地の人に殺された。部下が航海を続けて、世界一周をなしとげた。
- ② アはコロンブス、イはマゼラン船隊の航路の一部である。それまでアジアとの交易はムスリム商人が独占していた。アジアと直接交易を行いたいポルトガルがバスコ・ダ・ガマ

を援助して、新航路の開拓にいたった。

- ③ スペイン人は、アメリカ大陸の先住民の文明をほろぼし、銀の鉱山を開発した。伝染病や厳しい労働により、先住民の人口が減少し、銀山で働かせる労働力が不足すると、アフリカ大陸から人々を奴隷としてアメリカ大陸に連れて行った。
- ④ ウは室町文化の説明。
- (3)① 宗教改革は、ローマ教皇がサン・ピエトロ大聖堂の改築費を集めるためなどに免罪符を売り出したことに対しておこった抗議活動。宗教改革を行った方をプロテスタントとよぶ。
- ② ローマ教皇を頂点とする宗派をカトリックとよぶ。
- 2 (2)① ザビエルはカトリック教会のイエズス会に属する宣教師。宗教改革後、カトリック教会内部でも立て直しが図られ、イエズス会は海外で布教活動を行った。
- ② 日本は、当時、銀の産出が世界一であった。石見銀山 (島根県) や生野銀山 (兵庫県) などが有名。
- (3) 室町時代には、貴族や寺社の保護を受けた座によって市場が独占されており、商人たちは座に入らなければ自由な商売ができなかった。そのため、信長は座を廃止し、多くの商人を城下町によび寄せることで、商工業を活発にしようとした。
- (4) 豊臣秀吉が統一するまでは、地域によって、ますやものさしが異なっていた。
- (5) 豊臣秀吉は長崎がキリスト教教会に寄進されていることを知り、バテレン追放令を出した。しかし、ポルトガルやスペインとの南蛮貿易では、珍しい品が手に入り、利益も大きかったことから、禁教は徹底されなかった。ア・エは室町時代に足利義満が行った貿易、ウは江戸幕府の鎖国の体制下での貿易の説明。
- (6) (4)の太閤検地と合わせて、農民は土地からはなれられず、耕作に専念することになり、武士と農民の区別が明らかになった。結果、兵農分離が進み、身分が固定されるようになった。
- 3 (1) 千利休は堺の豪商。
- (2) アは室町時代に第8代将軍足利義政が建てた慈照寺銀閣、イは姫路城、ウは飛鳥時代に聖徳太子が建てた法隆寺、エは鎌倉時代に再建された東大寺南大門。豊臣秀吉の時代の文化は桃山文化とよばれる、豪華で壮大な文化。城には、権力を示す高い天守が築かれるようになった。

6 江戸時代①

◆ 確認問題 ◆

→p.73

- 1 (1) 関ヶ原の戦い (2) 徳川家康
(3) 幕藩体制 (4) 譜代大名
(5) 外様大名 (6) 武家諸法度
(7) 参勤交代
- 2 (8) 武士 (9) 百姓
(10) 五人組 (の制度)
- 3 (11) 朱印船貿易 (12) 日本町
(13) 鎖国 (14) 絵踏
(15) 宗門改 (16) 島原・天草一揆
(17) 出島 (18) 朝鮮通信使
(19) 琉球王国 (20) シャクシャイン

◆ 演習問題 ◆

→p.74, 75

- 1 (1) ①イ ②ア
(2) イ
(3) ①徳川家光
②X 譜代大名 Y 外様大名
③外様大名
(4) ①独占〔管理〕
②使節 朝鮮通信使
窓口 ア
③オランダ風説書
④X 絵踏 Y 仏教
- 2 (1) 庄屋〔名主〕
(2) ①五人組
②ア, ウ
(3) ア

解説

- 1 (1)① 朱印船貿易は、江戸時代初期に朱印状とよばれる渡航許可証を持った船で、東南アジアと行った貿易のこと。アは室町時代に足利義満が始めた日明貿易(勘合貿易)、ウは平安時代末期に平清盛が行った日宋貿易、エは安土桃山時代に行われた南蛮貿易の説明である。
- ② 航路の中に、東南アジアが入っているものを選ぶ。朱印船貿易では、多くの日本人が海外に行き、東南アジアには日本町もできた。このころ海外に渡航した人物として、シャム(タイ)で役人となった山田長政などがある。イは飛鳥時代から894年に停止されるまで中

国の唐へ送られた遣唐使、ウは鎌倉時代の元寇、エは平清盛による日宋貿易の航路。

- (2) 幕府が武家諸法度を定めた目的として、大名どうしが結びついて幕府にそむいたり、城を改築して幕府に反抗することを防ぐことがあった。天皇や公家に対しては禁中並公家諸法度を定め、政治権力を持たないようにした。
- (3) 参勤交代は、江戸と領地を1年ごとに往復させる制度で、第3代将軍徳川家光のときに制度として定められた。江戸幕府の体制下では、大名は、親藩、譜代大名、外様大名の3つに分けられ、親藩は徳川家の親戚、譜代大名は関ヶ原の戦いより前から徳川氏に従っていた大名、外様大名は関ヶ原の戦いのころに徳川氏に従った大名であった。江戸幕府は、親藩や譜代大名を江戸から近くに配置し、外様大名は江戸から遠くに配置したため、外様大名の方が江戸と領地の往復にかかる費用など負担が大きくなった。
- (4)② 江戸時代の鎖国の体制下では、海外に対して4つの窓口が設けられていた。オランダと清は長崎で貿易を行い、朝鮮に対しては対馬藩(長崎県)を仲立ちとして、琉球王国に対しては薩摩藩(鹿児島県)を仲立ちとして、アイヌの人々に対しては松前藩(北海道)を仲立ちとして交易を行っていた。
- ③ この風説書により、江戸幕府は海外の情報を手に入れ、海外の情報を独占していた。清には唐船風説書を提出させていた。
- ④ 資料4は踏絵とよばれるもので、キリスト像やマリア像がえがかれている。キリスト教を信仰する人々にとっては神であり、信仰の対象であることから、江戸幕府はこれを踏ませ(絵踏)、踏めない者は信者であるとして、信者を発見しようとした。
- 2 (1) 百姓は、土地を持つ本百姓と、土地を持たない水のみ百姓に分かれていて、村役人は有力な本百姓から選ばれた。
- (2)② 江戸幕府の収入は、ほぼ百姓から納められる年貢であったので、年貢を確実にとれるように、百姓の統制を行った。
- (3) 江戸時代は、人口が1割にも満たない武士が約85%の人口を占める百姓を支配していた。

7 江戸時代②

◆ 確認問題 ◆

→p.77

- 1 (1) 商品作物 (2) 寛永通宝
(3) 干鰯
- 2 (4) 五街道 (5) 菱垣廻船
(6) 西廻り航路 (7) 大阪
(8) 蔵屋敷 (9) 株仲間
- 3 (10) 生類憐みの令 (11) 享保の改革
(12) 公事方御定書 (13) 田沼意次
(14) 松平定信 (15) 天保の改革
(16) 問屋制家内工業
(17) 工場制手工業〔マニュファクチュア〕
(18) 打ちこわし
(19) 異国船打払令〔外国船打払令〕
(20) アヘン戦争 (21) 井原西鶴
(22) 近松門左衛門 (23) 国学
(24) 葛飾北斎 (25) 寺子屋

◆ 演習問題 ◆

→p.78, 79

- 1 (1) ウ
(2) 目安箱
(3) エ
(4) ウ
(5) 大塩平八郎
(6) オ
- 2 (1) 千歯こき
(2) 図 Y
しくみ 工場制手工業〔マニュファクチュア〕
(3) ア
- 3 (1) ウ
(2) エ
(3) イ

解説

- 1 (1) 生類憐みの令は、極端な動物愛護政策で第5代将軍徳川綱吉が出した。アは江戸幕府最初の将軍、イは参勤交代を制度化した第3代将軍、エは大政奉還を行った第15代将軍。
(2) 徳川吉宗が行った享保の改革では、大名に対して参勤交代をゆるめる代わりに米を献上させ、新田開発を行った。また公事方御定書を定めて、裁判の基準を明らかにし、キリスト教に関係のない洋書の輸入を認めた。

- (3) 田沼意次は、享保の改革のあと老中になった人物。株仲間の営業を認める代わりに営業税を納めさせ、長崎貿易を盛んにすることで、幕府の財政を改善しようとした。
 - (4) 大黒屋光太夫は、伊勢(三重県)の船頭で、漂流してロシアの船に助けられた。当時のロシアの女帝に謁見し、ラクスマンとともに帰国した。
 - (5) 1830年代に天保のききんが全国をおそい、貧しい人々が飢え、大塩平八郎は奉行所に救済をせまったが聞き入れられなかった。
 - (6) Bの改革を行ったのは徳川吉宗でa・f、Dの改革を行ったのは老中松平定信でe・h、Gの改革を行ったのは老中水野忠邦でb・g。cとdについては、享保の改革のあとに老中となった田沼意次の政治。
- 2 (1) 千歯こきは、脱穀を効率的に行う農具。そのほか、深く耕することができる備中ぐわ、もみ殻と米粒を選別する唐箕などが広まった。
(2) 江戸時代の中期には貨幣経済が農村にも浸透し、商品作物の栽培が広がった。商品作物を加工する家内工業が始まり、次に地主や商人が機械を貸し出して農民につくらせる問屋制家内工業が発達した。19世紀になると、ひとつの工場に人を集めて生産を行う工場制手工業(マニュファクチュア)という形態に発展した。
(3) 大阪は商業の中心であり、大名の年貢や特産物を保管する倉庫を備えた邸宅である蔵屋敷が多く置かれていた。江戸時代に開かれた西廻り航路は、東北地方から日本海側をまわって大阪に向かうルート、東廻り航路は太平洋側をまわって江戸に向かうルート。そのほか、大阪から江戸に向かう、木綿やしょうゆを運んだ菱垣廻船、酒を運ぶ樽廻船が定期的に運航された。
- 3 (1) 松尾芭蕉は元禄文化の時代に活躍した俳諧師で「奥の細道」を著した。アは美人画をえがいた浮世絵師で化政文化、イはわび茶を大成した人物で桃山文化、ウは「曾根崎心中」などの人形浄瑠璃の台本を書いた台本作者で元禄文化、エは俳諧師、絵師で化政文化で活躍した。
(2) 井原西鶴は元禄文化のころに浮世草子を書いた人物、十返舎一九は化政文化のころに「東海道中膝栗毛」などのこっけい本を著した人物。
(3) イの藩校は、各藩が藩士の教育や人材育成のために設けたもの。「身分にかかわらず」の部分が誤り。

◆ 確認問題 ◆

→p.81

- 1 (1) ピューリタン革命 (2) 権利章典
 (3) 独立宣言 (4) 絶対王政
 (5) 人権宣言 (6) 産業革命
 (7) ビスマルク
 (8) リンカン [リンカーン]
 (9) 南京条約 (10) インド大反乱
- 2 (1) 日米和親条約
 (2) 領事裁判権 [治外法権]
 (3) 関税自主権 (4) 尊王攘夷
 (5) 井伊直弼 (6) 世直し一揆
 (7) 木戸孝允 (8) 西郷隆盛
 (9) 薩長同盟 (20) 大政奉還
 (21) 王政復古の号令 (22) 戊辰戦争

◆ 演習問題 ◆

→p.82, 83

- 1 (1) Xア Yオ
 (2) ウ
 (3) 権利章典
 (4) ウ
 (5) 平民
 (6) 船Y できごとD
 (7) エ
- 2 (1) イ
 (2) ア
 (3) ①日米修好通商条約
 ②X関税自主権 Y領事裁判権 [治外法権]
 (4) 安政の大獄
 (5) ①a ②尊王攘夷
 (6) イ
 (7) 大政奉還
 (8) 南北戦争

解説

- 1 (1) 産業革命はさまざまな技術革新のことで、イギリスでは蒸気機関の改良により18世紀後半に始まった。日米和親条約は、江戸幕府が1854年にアメリカと結んだ条約。イは1857年にインドでおこったイギリスへの反乱、ウのナポレオンはフランスで1804年に皇帝の位についた人物、エは18世紀前半に行われた改革。

(3) イギリスではピューリタン革命のあと、共和政がしかれたが、ピューリタン革命の指導者であったクロムウェルが死ぬと再び王政に戻った。王が議会を無視する政治を行ったため、名誉革命がおこり、権利章典が定められた。

(4) アの産業革命がおこったところのエネルギー資源は石炭である。イは蒸気機関などの動力源が改良されたことで、熟練した職人を必要としない大量生産が可能になった。

(5) 平民を踏みつけているのは、聖職者と貴族である。フランス国王が、イギリスから独立しようとしていたアメリカを支援したため、財政が苦しくなって増税したことから、平民が立ち上がり、フランス革命がおこった。

(6) アヘン戦争は、イギリスがインドを通して流入させていたアヘンを清が取りしまったことに對して、イギリスがしかけた戦争。このころのイギリスは産業革命をなしてあげており、蒸気機関で動く船を使用していた。

(7) 南部は広大な綿花地帯であり、奴隷が労働力として欠かせない存在であった。

- 2 (1) 浦賀は、現在の神奈川県三浦半島に位置する。
- (2) 日米和親条約の4年後に結ばれた日米修好通商条約では、函館、神奈川(横浜)、長崎、新潟、兵庫(神戸)の5港を開港。日米和親条約のときに開かれた港のうちの1つである下田は、4年で閉じられた。
- (3)② 不平等条約の内容は、輸出入品に自由に関税をかける権利がなく(関税自主権がない)、外国人が日本で罪を犯したときに日本の法律で裁くことができない(領事裁判権を認める)という2点。
- (4) 朝廷の同意を得ずに日米修好通商条約を結んだ江戸幕府を、尊王攘夷派の人々が非難した。そのため、井伊直弼は、尊王攘夷派の中心人物であった吉田松陰らを処罰した。
- (5) 御三家の一つ。桜田門外の変で井伊直弼を暗殺した武士のうち、多くは水戸藩出身である。
- (6) 長州藩は4か国艦隊による下関砲撃事件、薩摩藩は薩英戦争で、外国の力を知り、攘夷を行うことは困難であると判断した。
- (7) 徳川慶喜は、政権を朝廷に返上したが、新しい政権の中心にいられるように考えていた。しかし、政権からは排除された。
- (8) アメリカは1861年に南北戦争が始まり、外国との貿易が減少した。

◆ 確認問題 ◆

→p.85

- 1 (1) 明治維新 (2) 東京
 (3) 五箇条の御誓文 (4) 版籍奉還
 (5) 廃藩置県 (6) 藩閥政治
 (7) 華族 (8) 平民
 (9) 解放令 (10) 学制
 (11) 徴兵令 (12) 地租改正
 (13) 地券 (14) 2.5
- 2 (15) 富国強兵 (16) 殖産興業
 (17) 郵便制度 (18) 富岡製糸場
 (19) 文明開化 (20) 福沢諭吉
 (21) 中江兆民

◆ 演習問題 ◆

→p.86, 87

- 1 (1) ①五箇条の御誓文 ②イ
 (2) エ
 (3) ①学制 ②イ
 (4) ア
 (5) エ
- 2 (1) 富国強兵
 (2) X兵役 Y地租改正
 (3) 富岡製糸場
 (4) 殖産興業
- 3 (1) ア, エ
 (2) エ

解説

- 1 (1)① このほか、旧来の悪い習慣などを捨てて、新しい社会をつくりあげてを誓っている。
 ② アの板垣退助は土佐藩出身で、のちに自由民権運動の中心となり、自由党を結成した人物。ウの西郷隆盛は薩摩藩の出身で、征韓論を唱えたが敗れて政府を去り、のちに新政府に不満を持つ士族の中心人物となって西南戦争をおこした。エの大隈重信は肥前藩出身で、明治新政府では大久保利通らに協力したが、のち、自由民権運動の中心人物の1人となり、立憲改進黨を結成した。
- (2) 新政府軍と旧幕府軍の戊辰戦争は、鳥羽・伏見の戦いから始まった。その後、新政府軍は、江戸城を無血で開城させ、その翌年には函館の五稜郭で旧幕府軍を降伏させた。

- (3)② 授業料が各家庭の負担であったことや、小学校の建設費が地元の負担であったことなどから、はじめは人々の不満の対象になることもあった。小学校の就学率は、1891(明治24)年に50%をこえ、1907年には97%に達した。
- (4) 明治政府の三大改革のうちの1つ。学制で教育を行い、徴兵令によって強い軍隊をつくり、地租改正によって政府の収入を安定させて、欧米に追いつくために近代化を進めた。イは太平洋戦争末期のできごと、ウは1890年、エは1925年のできごと。
- (5) それまではその年の収穫量によって年貢の量が決まっていたため、不作の年は収入が減り、政府の収入は安定しなかった。そのため、明治政府は土地の値段(地価)によって税を決め、現金で納めさせることで収入の安定を図った。
- 2 (1) 明治政府は、豊かな国をつくるため殖産興業政策を進めて産業を育て、強兵に関しては徴兵令によって強い軍隊をつくらうとした。
 (2) 兵役は、満20歳になった男子すべての義務とされていたが、家の戸主や長男、学生などは免除される規定があり、実際に兵役については平民の次男や三男であった。
 (3) このような製糸業で働くのは主に女性であった。製糸業で働く女性は工女とよばれた。
- 3 (1) イの乗り物としては人力車や馬車が走っている。ウは、男性の中にはザンギリ頭とよばれるちょんまげを切った人も見られる。資料中には、ガス灯なども見られる。文明開化では、そのほか、コートや帽子が流行したり、牛肉を食べることが広がった。
 (2) 明治政府は、それまでの暦に代わって、欧米と同じ太陽暦を採用し、1週間を7日とすることなどを定めた。アは大正デモクラシーの風潮の中で吉野作造の提唱した考え、イは1925年に定められた普通選挙法、ウは江戸時代末期に広がったさわぎである。

◆ 確認問題 ◆

→p.89

- 1 (1) 岩倉使節団 (2) 征韓論
 (3) 西郷隆盛 (4) 西南戦争
 (5) 民撰議院設立の建白書
 (6) 自由民権運動 (7) 大久保利通
 (8) 日清修好条規 (9) 日朝修好条規
 (10) 樺太・千島交換条約
 (11) 開拓使 (12) 屯田兵
 (13) 琉球処分
- 2 (14) 国会期成同盟 (15) 自由党
 (16) 立憲改進黨
- 3 (17) 伊藤博文
 (18) 大日本帝国憲法 [明治憲法]
 (19) 貴族院 (20) 25
 (21) 教育勅語

◆ 演習問題 ◆

→p.90, 91

- 1 (1) ①エ ②伊藤博文 ③エ
 (2) 朝鮮
 (3) ①エ ②イ
 (4) ①西南戦争 ②ウ→ア→イ→エ
 (5) 沖縄県
 (6) ①ウ ②板垣退助
 (7) 君主
 (8) ①帝国議会 ②イ, ウ
- 2 (1) ウ
 (2) イ
 (3) 琉球処分

解説

- 1 (1)①② 明治政府が欧米に派遣したのは、全権大使である岩倉具視、木戸孝允、山口尚芳^{やまぐち なおよし}、伊藤博文、大久保利通らからなる岩倉使節団。そのほか、津田梅子らも留学生として加わり、津田梅子は帰国後には女子教育に力をつくした。
- ③ この使節団は、江戸幕府が幕末に結んだ不平等条約を改正する交渉と欧米の視察が目的であった。
- (2) 明治政府の一員であった西郷隆盛らは、士族たちの不満をそらせるという意味もあって、武力によって朝鮮を開国させようという征韓論を

唱えた。しかし、帰国した大久保利通らによって反対され、西郷隆盛は政府を去った。

- (3)① アの五日市憲法は、1881年ごろに現在の東京都あきる野市で作成された憲法草案。イはイギリスの名誉革命のあとの1689年に出された、イギリス議会が定めた立憲政治の基礎となった法律。ウは1922年に被差別部落の人々が出した解放をうたった宣言。
- ② 明治政府は、江戸幕府の倒幕の中心となった薩摩、長州、土佐、肥前の4藩の出身者でかためられており、この4藩の出身者が実権をにぎって行った政治は藩閥政治とよばれた。
- (4)② ウの国会期成同盟は1880年に結成された。ア、イ、エは1881年のできごと。アの北海道の開拓使の官有物が関係者に安く売り渡された事件に対する批判が大きくなり、イの伊藤博文ら政府側は国会を10年後に開くことを約束した。国会の開設が約束されたことから、それに備えてエの自由党が結成された。流れを確認しておく。
- (5)① アは1874年、イは1875年、ウは1880年代、エは1876年のできごと。
- ② 板垣退助は自由党、大隈重信は立憲改進黨をつくった。自由党は急進的な立場、立憲改進黨は穏健な立場をとっていた。
- (8)② 帝国議会は、貴族院と衆議院の二院制をとっていた。アの20歳以上の男女が有権者となったのは、第二次世界大戦後のこと。
- 2 (1) 資料の第10条では日本に領事裁判権(治外法権)を認めることが記載されている。清と結んだ日清修好条規は対等な条約である。なかなか開国しようとしないう朝鮮に対して、江華島付近で測量していた日本の軍艦が朝鮮から砲撃を受けた事件を口実にして、強引に開国をせまった。
- (2) 樺太・千島交換条約では、ロシアに樺太の領有を認め、千島列島は日本に属することが決められた。
- (3) 沖縄にあった琉球王国は、日本の薩摩藩に服属しながら、清にも朝貢を行っていた。明治政府は、1872年に琉球藩を設置し、1879年には軍隊の力を使って琉球藩を廃止して沖縄県を設置した。琉球王国の王であった尚氏は、沖縄県の設置とともに排除された。

11 明治時代③

◆ 確認問題 ◆

→p.93

- 1 (1) 帝国主義 (2) 欧化政策
(3) 陸奥宗光 (4) 関税自主権
(5) 日清戦争 (6) 下関条約
(7) 三国干渉 (8) 義和団事件
(9) 日英同盟 (10) 日露戦争
(11) ポーツマス条約 (12) 賠償金
- 2 (13) 伊藤博文 (14) 韓国併合
(15) 朝鮮総督府 (16) 満州
(17) 孫文 (18) 辛亥革命
- 3 (19) 八幡製鉄所 (20) 財閥
(21) フェノロサ (22) 樋口一葉

◆ 演習問題 ◆

→p.94, 95

- 1 (1) 権利 領事裁判権 [治外法権] 外務大臣ウ
(2) イ
(3) ア
(4) エ
(5) ウ
(6) ①ア ②イ
- 2 (1) ア
(2) ①イ ②エ ③足尾銅山
(3) 財閥
- 3 (1) イ
(2) イ
(3) イ

解説

- 1 (1) アは立憲改進黨を結成した人物で、内閣総理大臣にもなった。イは岩倉使節団に参加し、のちに憲法草案を作成し、初代内閣総理大臣となった人物。韓国統監府の初代統監となったあと、暗殺された。エは1911年に外務大臣として関税自主権の完全な回復に成功した人物。
- (2) アの資料1は、ビゴーという画家がえがいた風刺画。朝鮮という魚を、清と日本が釣り上げようとしているところを、ロシアがようすをうかがっている状態がえがかれている。ウの下関条約では、清はもともと朝鮮を属国として扱っていたことから、清と日本の間で朝鮮が独立国であると認めた。エは日露戦争の講和条約であるポーツマス条約の影響。

(3) 日本が大陸での影響を強めることをおそれたロシアは、ドイツやフランスとともに、日本が下関条約によって獲得した遼東半島を返還するように求めた。

(5) アは日清戦争の講和条約である下関条約の内容、イは第一次世界大戦中に日本が中国に示した二十一か条の要求の内容、エは第一次世界大戦後のベルサイユ条約の内容。

(6)① イは1905年におかれた機関。初代統監は伊藤博文。ウは明治政府が北海道の開拓のために置いた機関。エは辛亥革命の後に孫文がついた地位。

② 韓国に対しては同化政策が進められ、植民地支配は1945年の第二次世界大戦の終戦まで続いた。

2 (1) イの自由民権運動は、1874年に板垣退助が民撰議院設立の建白書を提出して以降、全国に広まった。ウは、第二次世界大戦後の高度経済成長中のできごと。1968年に資本主義国の中で国民総生産が世界第2位となった。エの米騒動は、ロシア革命を受けてのシベリア出兵を見こした商人たちが米を買い占めたことに対し、1918年に富山の主婦が安売りを求めておこした騒動から始まった。

(2)① 八幡製鉄所は、下関条約で得た賠償金をもとにして建設され、1901年に操業を開始した。アは第一次世界大戦が誤り。ウの東海道線が全線開通したのは1889年。エの満州での経済的な利権を獲得したのは、日露戦争の講和条約であるポーツマス条約による。

③ 衆議院議員だった田中正造が、公害問題の解決に力をつくした。

3 (1) アはフランスに留学し、日本に帰国してから印象派の明るい西洋画を紹介した人物、ウは「吾輩は猫である」「坊っちゃん」などの小説を著した人物、エは破傷風の血清療法を発見した細菌学者である。

(2) アは明治時代初期に、「天は人の上に人をつくらず、人の下に人をつくらず」という言葉で「学問のすゝめ」の中で著した教育者。ウは福沢諭吉と同時代に、ルソーの思想を日本に紹介した人物。エはフランスの画家で、日本の開国以後の多くのできごとを風刺画としてえがいた人物である。

(3) アは江戸時代、ウは室町時代の東山文化、エは江戸時代の元禄文化のようす。

◆ 確認問題 ◆

→p.97

- 1 (1) バルカン半島 (2) 二十一か条の要求
 (3) ベルサイユ条約 (4) 国際連盟
 (5) ワイマール憲法 (6) シベリア出兵
 (7) ガンディー
- 2 (8) 護憲運動 (9) 米騒動
 (10) 普通選挙法 (11) 治安維持法
- 3 (12) 世界恐慌
 (13) ニューディール [新規巻き直し]
 (14) ブロック経済 (15) ヒトラー
 (16) ファシズム
- 4 (17) 満州事変 (18) 国家総動員法
 (19) 第二次世界大戦 (20) 太平洋戦争
 (21) 原子爆弾 (22) ポツダム宣言

◆ 演習問題 ◆

→p.98, 99

- 1 (1) ①イ ②エ
 (2) 原敬
 (3) ベルサイユ条約
 (4) ウ
 (5) Z b Yイ
 (6) ①イ, エ ②ウ
 (7) ポツダム
- 2 (1) ア
 (2) ①あいギリス い不服従 ②ウ
 (3) ①世界恐慌 ②ウ

解説

- 1 (1)① 第一次世界大戦と第二次世界大戦の対立国の構図を押さえておく。第一次世界大戦は、三国同盟側がドイツ、オーストリア、イタリア、三国協商側がイギリス、フランス、ロシアで、日本は日英同盟を理由に三国協商側として参戦した。第二次世界大戦は、連合国側がイギリス、フランス、アメリカ、ソ連など、枢軸国側がドイツ、イタリア、日本など。
- ② 資料3のレーニンは、社会主義国家の建国をめざし、ロシア革命を成功に導いた人物。イは、ロシア革命の影響が自国に広がることをおそれた列強各国がシベリアに出兵したできごと、ウの日本共産党は1922年に結成された共産主義の政党である。エは1855年に結ば

れた条約。

- (2) シベリア出兵を行った藩閥政治の寺内正毅内閣が、米騒動の責任をとって辞職。その後、衆議院の第一党であった立憲政友会総裁の原敬が内閣を組織した。
- (3) 資料4はベルサイユ条約。二十一か条の要求がこの条約で認められたため、中国の民衆が反発し、五・四運動がおこった。
- (4) 1890年の衆議院議員選挙の際に、選挙権を持っていたのは、満25歳以上の直接国税を15円以上納める男子であった。その後、納税制限は少しずつ下げられていくが、納税制限が撤廃されたのは1925年の普通選挙法が初めてである。
- (5) aの満州事変は、1931年に日本の関東軍が奉天郊外の鉄道を爆破し(柳条湖事件)、これを中国のしわざだとして、中国と武力衝突した事件。この後、日本は中国の東北部に満州国を建国した。これに対して、中国が国際連盟に不当だと訴え、国際連盟がリットン調査団の報告に基づき満州国からの日本の撤退を勧告すると、日本は国際連盟を脱退した。bの国家総動員法は、1938年に定められた、国民生活のすべてを議会の同意なしに戦争に協力させることができるとした法律。cの五・一五事件は、1932年に海軍将校らが立憲政友会の犬養毅首相を暗殺した事件。この事件により、政党政治がとだえることとなった。
- (6)② ソ連が日本に侵攻してきたのは、1945年の8月9日。第二次世界大戦の開戦は1939年9月、日本の真珠湾への奇襲は1941年12月8日、広島に原子爆弾が投下されたのは1945年8月6日、日本がポツダム宣言を受け入れ、降伏を国民に知らせたのは1945年8月15日のこと。
- 2 (1) 綿織物はアジア向け、生糸はアメリカへの輸出が多かった。第一次世界大戦でヨーロッパが衰えたことをきっかけに、日本は輸出が拡大した。
- (2)② アは明治時代に「たけくらべ」を著した小説家、イは明治時代に「みだれ髪」などの歌集を著した歌人、エは明治時代に岩倉使節団とともに海外に出て留学し、帰国後は現在の津田塾大学などをつくり女子教育につとめた教育者である。
- (3)② アのバブル経済とは、1986年～1991年までの株価と地価が異常に高騰した状態のこと。イの米騒動は1918年のできごと。エは開国直後の日本のようすである。

◆ 確認問題 ◆

→p.101

- 1 (1) GHQ (2) 財閥解体
 (3) 農地改革 (4) 日本国憲法
 (5) 教育基本法
- 2 (6) 国際連合〔国連〕 (7) 冷戦〔冷たい戦争〕
 (8) ベルリンの壁 (9) マルタ会談
- 3 (10) 特需景気 (11) 自衛隊
 (12) サンフランシスコ平和条約
 (13) 日米安全保障条約〔日米安保条約〕
 (14) 沖縄 (15) 日ソ共同宣言
 (16) 日中平和友好条約 (17) 非核三原則
 (18) 高度経済成長
 (19) 石油危機〔オイル・ショック〕
 (20) 貿易摩擦

◆ 演習問題 ◆

→p.102, 103

- 1 (1) ウ
 (2) ①サンフランシスコ平和条約
 ②日米安全保障条約〔日米安保条約〕
 (3) 非核三原則
 (4) エ
 (5) イ
 (6) アメリカ
 (7) ウ
 (8) ウ
 (9) カ
- 2 (1) ①イ, ウ ②イ
 (2) 朝鮮
 (3) ア
 (4) イ

解説

- 1 (1) 日本は、第二次世界大戦後、アメリカを中心とする連合軍最高司令官総司令部（GHQ）の指令に従って統治を行う間接統治のかたちによって、民主化が進められた。アは1925年、イは第一次世界大戦前後のようすである。エは1925年に治安維持法と同時に定められた法律。
- (2)② 日米安全保障条約（日米安保条約）により、日本はアメリカ軍の日本駐留を認めた。現在も沖縄県にはアメリカ軍基地が集中しており、そのあり方が問題となっている。

- (3) 第五福竜丸は日本の漁船で、アメリカがビキニ環礁で行った水素爆弾の実験により被ばくし、乗組員が原爆症とよばれる症状に苦しむことになった。
- (4) 1956年に日本はソ連と日ソ共同宣言を出し、国交を回復した。ソ連は国際連合の常任理事国であり、拒否権を持っているため、それまで日本の国際連合への加盟を認めていなかった。日本と国交を回復したことにより賛成にまわり、日本の国際連合加盟が実現した。
- (5) アジアで初めてオリンピックが開催されたのは、1964年の東京である。このオリンピックに合わせて、東海道新幹線が開通した。
- (6) 1972年に本土復帰するまで、沖縄はアメリカの直接統治を受けており、沖縄と本土の間を行き来する場合にはパスポートが必要であった。
- (8) 資料2の最終行に「石油危機」という語句があることに注目する。第四次中東戦争をきっかけに、産油国が石油価格を引き上げたことから起こった石油危機（オイル・ショック）により、高度経済成長は終わった。アは高度経済成長期に池田勇人内閣がスローガンに掲げた計画、エはイラクがクウェートに侵攻したことを受けて1991年にアメリカなどの多国籍軍がイラクと行った戦争。
- (9) マルタ会談は、ソ連のゴルバチョフ書記長とアメリカのブッシュ大統領によって行われた会談。アメリカを中心とする西側諸国とソ連を中心とする東側諸国が厳しい対立を続けていたが、この会談によってその対立は名目上解消された。
- 2 (1)② アは高度経済成長が終わるきっかけとなった石油危機以降の社会のようす、ウは1986年から始まったバブル経済の説明である。
- (2) 朝鮮戦争は1950年に始まった。ソ連が支援する北朝鮮が、アメリカが支援する韓国に対し、武力による統一をめざして侵攻しておきた戦争。1953年に休戦し、現在もまだ休戦中である。
- (4) Aは1964年、Bは1950年、Cは1973年のできごと。アは1967年、イは1997年、ウは1945年、エは1947年。ウ・エはともにGHQによる指導の下で行われた、戦後の民主化改革のうちの1つである。

1 現代の社会

◆ 確認問題 ◆

→p.105

- 1 (1) グローバル化 (2) 国際分業
(3) 食料自給率 (4) 情報リテラシー
(5) 情報モラル (6) 少子高齢化
(7) 合計特殊出生率
- 2 (8) 芸術 (9) 伝統文化
(10) 年中行事 (11) 節分
(12) ひな祭り [桃の節句]
(13) 七五三
- 3 (14) 社会集団 (15) 社会的存在
(16) 地域社会 (17) 核家族 (世帯)
(18) 効率 (19) 公正
(20) 多数決 (21) 少数意見

◆ 演習問題 ◆

→p.106, 107

- 1 (1) A ヒト B グローバル
(2) 国際分業
(3) 食料自給率
(4) イ
(5) ①イ ②少子高齢化 ③ア, ウ
- 2 (1) 文化財
(2) Bエ Cオ Dイ
- 3 (1) 56
(2) イ, ウ

解説

- 1 (1) 交通手段や情報通信技術が発達したことで、ヒト、モノ、カネ、情報などが国境をこえて活発に移動するようになった。これをグローバル化という。
(2) 資料から、飛行機の部品がさまざまな国で生産されていることがわかる。それぞれの国や地域は、競争力のある製品をつかって輸出し、そうでない製品を輸入する。このようにして、相互に依存する生産のあり方を国際分業という。
(3) 日本の2020年度の食料自給率(カロリーベース)は、37%であり、先進国の中では低い水準である。
(4) アの情報モラルは、情報を正しく利用していることとする態度のことである。
(5)① 人口ピラミッドは、富士山型→つりがね型→つば型と推移するため、年代順にウ→ア→

イ→エとなる。

- ② 一般に総人口に占める65歳以上の高齢者の割合(高齢化率)が7%をこえると高齢化社会、14%をこえると高齢社会、21%をこえると超高齢社会とされている。内閣府が発表した「2021年版高齢社会白書」によると、2020年の日本の高齢化率は28.8%である。
- ③ 「医療や年金への支出が増加している」とあり、「医療や年金への支出」は社会保障費であるから、アの社会保障関係費の推移の資料を提示する必要があると考える。また、「徴収される保険料や税収が減少し」とあり、保険料や税金を納めるのは、主に働いている人々であることから、ウの労働人口(労働力人口)の推移の資料を提示する必要があると考える。
- 2 (1) 文化財保護法は、文化財の保存や活用のために、1950年に制定された法律である。重要文化財や国宝の指定は、この法律に基づいて、文部科学大臣が行っている。
(2) Bにあてはまるのは、エの初詣で、正月に、神社や寺院に参詣する年中行事である。Cにあてはまるのは、オのひな祭りで、3月3日に、女の子の健やかな成長をいのる年中行事である。Dにあてはまるのは、イの七五三で、3歳と5歳の男の子、3歳と7歳の女の子の成長を祝う。アの除夜は、大晦日の夜のこと。ウの端午の節句は、5月5日に行われる年中行事で、男の子の健やかな成長をいのる。
- 3 (1) 核家族世帯とは、夫婦のみ、夫婦と子、ひとり親と子の世帯のことをいう。したがって、夫婦のみ(20.2%)、夫婦と子(26.9%)、ひとり親と子(8.9%)を合計すると、56.0%になり、小数第1位を四捨五入して、56%となる。なお、近年は、中高年の単独世帯や、配偶者が死亡したが、子どもなどの世話にならずに一人でくらす高齢者の単独世帯が増加している。
(2) 「公正」とは、不当なあつかいを受ける人が出ないようにすることであり、合意を行う際に、みんなが参加できるようになっているか(手続きの公正)や、不当に機会を制限していないか(機会の公正)、立場が変わってもその合意の内容を受け入れられるか(結果の公正)、といった考え方があ。イはこのうち、「結果の公正」の考え方に該当し、ウは「手続きの公正」の考え方に該当する。「効率」とは、お金やもの、時間、労力などの無駄がないことであり、アとエがこれに該当する。

2 政治のしくみ①

◆確認問題◆

→p.109

- 1 (1) モンテスキュー (2) ワイマール憲法
(3) 最高法規 (4) 立憲主義
(5) 法の支配
(6) 大日本帝国憲法〔明治憲法〕
(7) 国民主権 (8) 3分の2
(9) 象徴 (10) 国事行為
(11) 集団的自衛権
(12) 日米安全保障条約〔日米安保条約〕
(13) 非核三原則
- 2 (14) 法の下での平等
(15) 男女雇用機会均等法
(16) 経済活動の自由 (17) 生存権
(18) 請願権 (19) プライバシーの権利
(20) 情報公開 (21) 自己決定権
(22) インフォームド・コンセント
(23) 国際人権規約 (24) 公共の福祉
(25) 勤労の義務

◆演習問題◆

→p.110, 111

- 1 (1) ウ
(2) イ
(3) 天皇
(4) ワイマール憲法
(5) ①最高法規 ②ウ
③国事行為 ④ウ
- 2 (1) ①法の下 ②バリアフリー
(2) イ
(3) cア dエ
(4) 勤労の義務〔子どもに普通教育を受けさせる義務〕
(5) ウ
(6) 世界人権宣言

解説

- 1 (1) フランスの思想家モンテスキューは、政治権力を立法権、行政権、司法権の3つに分け、相互に抑制し合い、均衡を保つことによって、権力の集中を防ぐことを唱えた。
(2) アメリカ独立宣言には、自由・平等や国民主権、抵抗権などが定められている。フランス人権宣言には、自由・平等、財産権の不可侵、権力分立などが定められている。

- (3) 大日本帝国憲法（明治憲法）では、天皇は神聖不可侵で、国の元首であり、統治権をすべて持つとされており、主権者である。
(4) ワイマール憲法は、1919年にドイツで制定された憲法で、世界で初めて社会権を保障するなど画期的な憲法であったが、のちにナチスが政権をにぎってからは、事実上廃止された。
(5) ① 憲法第98条に「この憲法は、国の最高法規であつて、その条規に反する法律、命令、詔勅及び国務に関するその他の行為の全部又は一部は、その効力を有しない」と定められている。
② 日本国憲法は、改正に厳格な手続きを定めている。衆議院と参議院のそれぞれで、総議員の3分の2以上の賛成を得て、国会が発議したあと、国民投票にかけられ、有効投票の過半数の賛成が必要である。憲法改正の具体的な手続きを定めた国民投票法は2007年に制定された。
③ 天皇は、国政に関する権能を持たず、内閣の助言と承認に基づいて国事行為のみを行うと憲法第3、4条に定められている。
④ PKO（国連平和維持活動）への参加は、1992年のPKO協力法に基づくものであり、憲法第9条には定められていない。
- 2 (1) ② 乗降口に段差のないノンステップバスや、音の出る信号機などがバリアフリーの例であるが、高齢者や障がいのある人への偏見をなくすこともバリアフリーとなる。
(2) イは経済活動の自由。
(3) イは新しい人権のうちの自己決定権、ウは参政権のうちの国民審査権である。
(4) 日本国憲法には、国民の義務として、子どもに普通教育を受けさせる義務、勤労の義務、納税の義務の3つが定められている。憲法は国民の権利を保障するものなので、義務の規定は少なくなっている。
(5) 文中の「私生活に関する情報」に着目する。このような情報は個人のプライバシーに関わるものである。
(6) 人権保障は、かつては各国ごとに行われてきたが、第二次世界大戦後は、国際的に保障していくものという認識が生まれた。1948年に国連で採択された世界人権宣言は、人権保障の模範となるものだが、法的拘束力がないため、1966年に国際人権規約が採択され、各国に人権保障を義務づけた。

3 政治のしくみ②

◆ 確認問題 ◆

→p.113

- 1 (1) 議会制民主主義 [間接民主制, 代議制]
(2) 公職選挙法
(3) 普通選挙 (4) 比例代表制
(5) 小選挙区比例代表並立制
(6) 一票の (価値の) 格差
(7) 政権公約 [マニフェスト]
(8) 与党 (9) メディアリテラシー
- 2 (10) 立法 (11) 18
(12) 30 (13) 衆議院の優越
(14) 3分の2 (15) 常会 [通常国会]
(16) 特別会 [特別国会]
(17) 本会議 (18) 公聴会
(19) 両院協議会 (20) 衆議院
(21) 指名 (22) 国政調査権
(23) 弾劾裁判所

◆ 演習問題 ◆

→p.114, 115

- 1 (1) ①18 ②普通
(2) 2
(3) ①与党 ②野党
(4) ①2 ②格差 [価値の格差]
(5) エ
(6) メディアリテラシー
- 2 (1) ①最高 ②立法
(2) 二院制 [両院制]
(3) ア
(4) イ
(5) イ
(6) ①常会 [通常国会] ②エ
(7) ウ, エ
(8) 両院協議会

解説

- 1 (1)① 2015年に公職選挙法が改正され、選挙権年齢が18歳以上に引き下げられ、国政選挙では2016年7月の参議院議員通常選挙から実施された。1945年に、選挙権年齢が満20歳以上の男女になって以来の変更である。
② 普通選挙のほかに、1人1票の平等選挙、代表者を直接選ぶ直接選挙、無記名投票で行う秘密選挙という原則がある。
- 2 (2) ドント式は、各党の得票数を1, 2, 3…と整数で割り、出た答えである商の大きい順に、定数になるまで各政党に配分する方法である。資料1を見ると、商の大きい順に、18000, 10500, 9600, 9000となるので、X党から2人、Y党から1人、Z党から1人当選することになる。
(3) 内閣に参加して政権をになう政党を与党、政権をになわない政党を野党という。複数の政党が政権をになう場合、その政権を連立政権という。日本では、かつては自民党の単独政権の時期もあったが、近年は連立政権であることがほとんどである。
(4)① 有権者数は、 $482314 \div 231343 = 2.08\dots$ となり、2倍以上の差がある。このため1票の価値は、鳥取県第1区を「1」とすると、東京都第13区は「約0.5」であり、日本国憲法第14条の法の下での平等に違反する可能性がある。
(5) 新聞やテレビ、雑誌など、不特定多数に向けて大量の情報を送る媒体を、マスメディアという。マスメディアは世論の形成に大きな影響をあたえる。アのサミットは主要国首脳会議のこと、イのマニフェストは政党が選挙のときに発表する政権公約のこと、ウのリコールは公職についている者に対する解職請求や議会への解散請求などのこと。
- 2 (1) 国会は選挙で選ばれた国民の代表で構成されているため、「国権の最高機関」とよばれている。また、法律を独占的に制定することから「唯一の立法機関」とよばれている。
(2) 日本の国会は、衆議院と参議院からなる二院制 (両院制) のため、国民のさまざまな意見を国会に反映させることができるほか、慎重な審議を行うことができるという特徴を持つ。
(3) 衆議院で法律案を可決し、参議院でこれと異なった議決をした法律案は、衆議院で出席議員の3分の2以上の多数で再び可決したとき法律となる。予算の議決、条約の承認、内閣総理大臣の指名については、両院協議会を開いても不一致ならば、衆議院の議決が優先され、そのまま国会の議決となる。
(4) 衆議院の優越の理由を説明した文である。どのような点で衆議院が参議院よりも国民の意見をより反映しているかを押さえておく。任期が短く解散があるということは、それだけ選挙の機会が増えるということである。
(6)② 常会 (通常国会) の会期は原則として150日だが、1回のみ延長可能である。
(7) ア、オは内閣、イは地方議会が行う仕事。

4 政治のしくみ③

◆ 確認問題 ◆

→p.117

- 1 (1) 国務大臣 (2) 閣議
(3) 政令 (4) 議院内閣制
(5) 総辞職 (6) 公務員
(7) 行政改革
- 2 (8) 下級裁判所 (9) 家庭裁判所
(10) 簡易裁判所 (11) 法律
(12) 弾劾裁判 (13) 国民審査
(14) 原告 (15) 刑事裁判
(16) 検察官 (17) 被告人
(18) 控訴 (19) 上告
(20) 裁判員制度

◆ 演習問題 ◆

→p.118, 119

- 1 (1) 全体の奉仕者
(2) ア
(3) 国務大臣
(4) ウ
(5) ①議院内閣制
②X 総辞職 Y 特別会 [特別国会]
- 2 (1) イ
(2) ①司法権の独立 [裁判官の独立]
②国民審査
(3) イ
(4) ①三審制 ②A 控訴 B 上告
(5) 再審
(6) ①イ ②司法制度改革

解説

- 1 (1) 公務員が全体の奉仕者であるというのは、公務員は国民全体の利益のために奉仕する者であり、一部の人の利益のために奉仕する者ではないという意味である。
(2) 内閣総理大臣は、必ず国会議員（衆議院議員か参議院議員）でなければならない。
(3) 国務大臣の過半数は国会議員でなければならない。また、内閣総理大臣と国務大臣は、文民（現職自衛官以外の者）でなければならない。
(4) アの予算の審議・議決は国会の仕事、イの法律や条約の公布は、内閣の助言と承認により行われる天皇の国事行為、エの違憲審査権（違憲立法審査権）は裁判所の権限である。

(5)① 国会の信任に基づいて内閣が成立し、内閣が連帯して国会に責任を負うしくみを議院内閣制という。

② X…憲法第69条に「内閣は、衆議院で信任の決議案を可決し、又は信任の決議案を否決したときは、10日以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない」とある。Y…衆議院の解散総選挙後に開かれる国会を特別会（特別国会）といい、最初に内閣総理大臣の指名を行う。

2 (1) 司法権は、最高裁判所と、それ以外の下級裁判所（高等裁判所、地方裁判所、家庭裁判所、簡易裁判所）に属する。下級裁判所のうち、札幌、仙台、東京、大阪、名古屋、広島、高松、福岡の8か所にあるのが高等裁判所である。

(3) 民事裁判では、訴えた側を原告、訴えられた側を被告というのに対し、刑事裁判では、検察官が被疑者の刑罰を求めて、被疑者を被告人として裁判所に訴えること（＝起訴）により、裁判が始まる。

(4)① 裁判を慎重に行い、人権を守るために三審制がとられている。

② 第一審の判決に不服で、第二審の裁判を求めるために上級の裁判所へ訴えることを控訴、第二審の判決に不服で、第三審の裁判を求めるために、さらに上級の裁判所へ訴えることを上告という。

(5) 再審によって、死刑などの有罪判決がくつがえり、無罪になることもある。

(6)① Iは正しい。裁判員裁判が行われるのは、殺人や身代金目的の誘拐など、重大な刑事事件の第一審のみである。IIは誤り。裁判員は18歳以上の国民の中からくじで選ばれる。

② これまでの日本の裁判は、時間やお金がかかり、利用しにくいものであった。そこで裁判を身近なものとするために、司法制度改革が進められている。日本司法支援センター（法テラス）や法科大学院（ロースクール）の設置をはじめ、裁判員制度の導入も司法制度改革の1つである。国民が裁判に参加することによって、国民の視点や感覚が裁判に反映されることが期待されている。

5 政治のしくみ④

◆確認問題◆

⇒p.121

- 1 (1) 違憲審査権 [違憲立法審査権]
(2) 憲法の番人 (3) 内閣
(4) 国会 (5) 国会
(6) 内閣
- 2 (7) 学校 (8) 地方分権
(9) 条例 (10) 25
(11) 30 (12) 首長
(13) 25 (14) 直接請求権
(15) 3分の1 (16) 選挙管理委員会
(17) 地方税 (18) 地方交付税交付金
(19) 住民投票
(20) オンブズパーソン [オンブズマン]
(21) NPO

◆演習問題◆

⇒p.122, 123

- 1 (1) 三権分立 [権力分立]
(2) Xイ Yウ Zア
(3) ①議院内閣制 ②A
- 2 (1) ①地方分権 ②イ
(2) ア, ウ
(3) 知事
(4) ①選挙管理委員会 ②2400
③イ
(5) ウ
(6) イ

解説

- 1 (1) 国家権力を立法(国会)・行政(内閣)・司法(裁判所)の3つに分け、権力の集中を防ぎ、人権を守るしくみを三権分立(権力分立)という。三権分立は、フランスの思想家モンテスキューが、その著書「法の精神」で主張した。
- (2) Xは、国民から立法(国会)に向かう矢印なので、国会議員を選ぶイの選挙である。Yは、国民から行政(内閣)に向かう矢印なので、ウの世論である。Zは国民から司法(裁判所)に向かう矢印なので、最高裁判所の裁判官をやめさせるかどうかを決める、アの国民審査である。
- (3)① 第67条第1項、第68条第1項の条文により、国会の議決で指名された内閣総理大臣が、国務大臣を任命し、内閣を組織することがわか

る。これは、国会の信任に基づいて内閣が成立することを示しており、議院内閣制のしくみにあてはまる。

- ② 議院内閣制においては、国会の信任に基づいて内閣が成立し、内閣は連帯して国会に責任を負うことから、行政(内閣)と立法(国会)の間のAの2つの矢印が、これにあてはまる。
- 2 (1)① 地方分権とは、中央集権に対する考え方で、国の仕事や財源を地方に移すことである。地方分権一括法は、1999年に制定され、2000年から施行されている法律で、国と地方公共団体の関係を、上下関係から、対等・協力の関係にするものである。
- ② 地方自治は「民主主義の学校」であるといわれる。住民に身近な問題を解決することを通じて、民主主義の担い手としての能力を形成することができるためそういわれている。アは法律や命令が憲法に違反していないかどうかを最終的に判断する権限を持つ最高裁判所のこと、ウは国会のこと、エはアメリカの第16代大統領リンカン(リンカーン)による民主主義の本質をとらえた言葉である。
- (2) アの電気料金は、国が認可や上限認可を行う。ウは家庭裁判所が行う。イ、エ、オ、カのほか、地方公共団体の主な仕事は、都道府県による警察業務、市(区)町村による消防業務、道路や上下水道の整備などがある。
- (3) 都道府県の首長を知事、市区町村の首長は、それぞれ市長、区長、町長、村長という。
- (4)① 議会の解散請求、首長や議員の解職請求は、選挙で選ばれた者が対象なので、選挙管理委員会に対して行う。
- ② 監査請求には、有権者の50分の1以上の署名が必要なので、 $12万人 \div 50 = 2400$ 人以上の署名が必要ということになる。
- (5) 東京都は、人口や企業数が多いため、それらから徴収する地方税が多く、地方公共団体間の財政格差を是正するための地方交付税(地方交付税交付金)の交付は受けていない。国庫支出金は、国が使い道を指定して支払うお金である。義務教育や公共事業など、特定の活動のために使われる。
- (6) イのオンブズパーソン(オンブズマン)制度は、市町村合併を行わなくても、条例などによってつくることができる。また、市町村合併をしても義務づけられるわけではない。

6 経済のしくみ①

◆ 確認問題 ◆

→p.125

- 1 (1) 政府 (2) サービス
(3) クレジットカード (4) 消費支出
(5) 貯蓄
(6) 製造物責任法 [PL法]
(7) クーリング・オフ (制度)
(8) 卸売業
- 2 (9) 私企業 [民間企業] (10) 資本主義
(11) 株主 (12) 配当 (金)
(13) 株主総会
(14) 企業の社会的責任 [CSR]
- 3 (15) 団結権 (16) 団体交渉権
(17) 労働基準法 (18) 労働三法
(19) 終身雇用 (制) (20) 成果主義
(21) 非正規
(22) ワーク・ライフ・バランス
(23) 男女雇用機会均等法

◆ 演習問題 ◆

→p.126, 127

- 1 (1) X財 Yサービス
(2) ①イ ②30000
(3) イ
(4) ウ
(5) ①ウ ②Iウ IIイ IIIア
- 2 (1) イ
(2) ①利潤 [利益] ②株主総会
(3) ①ア ②労働組合 ③エ

解説

- 1 (1) 教育や医療, 金融, 運輸などがサービス。
(2)① 家計の支出のうち, 生活のために必要な商品への支出のことを消費支出という。Gの銀行預金は貯蓄にあたる。Hの社会保険料とIの税金は, 消費支出でも貯蓄でもない。
② 家計の収入 (所得) から, 消費支出と税金・社会保険料などを引いた残りが貯蓄である。これに該当するのはGの銀行預金のみで, 30000円である。
(4) クレジットカードを利用して買い物をした場合, カード会社が一時的に代金を立て替えてくれる。カード利用者は, 後日, カード会社に代金分のお金を支払わなくてはならない。クレジ

ットカードの利点は, 手元に現金がなくても買い物ができるということである。

- (5)① 消費者の4つの権利は, アメリカ合衆国のケネディ大統領が1962年に発表したものである。日本では1968年に消費者保護基本法が制定された。
② Iのクーリング・オフは, 特定商取引法や割賦販売法などに定められた制度である。IIの消費者基本法は, 消費者保護基本法を改正して2004年に制定・施行された。IIIの製造物責任法は, PL法ともよばれ, 1995年に施行された。
- 2 (1) A…正しい。日本の企業のうち, 全体の約99%が中小企業である。B…誤り。終身雇用制度は法律で義務化されているわけではない。終身雇用制度はかつて日本の企業で多く見られたが, 見直されつつある。
(2)① 利潤 (利益) の追求を目的とした企業を私企業 (民間企業) といい, 人々の生活の安定と発展のため, 国や地方公共団体によって設立された企業を公企業という。株式会社は私企業の一つである。ちなみに, 民間企業と国や地方公共団体が共同で設立する公私合同企業という形もある。
② 株主総会では, 株主は持ち株数に応じて議決権を持つ。
(3)① 労働基準法では, 女性であることを理由に, 賃金について男性と差別的取り扱いをしてはいけないとしている。イ～エは1日8時間以内の労働などの基準を満たしている。
② 日本国憲法では, 労働基本権 (団結権, 団体交渉権, 団体行動権の労働三権) が保障されており, その活動の主体となるのが労働組合である。労働基本権を具体的に保障するために労働組合法が定められている。労働組合法, 労働基準法, 労働関係調整法をあわせて労働三法とよぶ。
③ 1995年に育児・介護休業法が成立し, 男女問わず子育てや介護のための休業制度が整えられるなど, 仕事と育児・介護の両立をめざした環境づくりが進められている。しかし, 現状では育児休業をだれでも気軽に取れるといった環境がすべての企業において整ったとはいいいにくく, 特に男性の育児休業制度の利用は女性に比べて大幅に少ない。

7 経済のしくみ②

◆ 確認問題 ◆

→p.129

- 1 (1) 市場価格 (2) 需要量
(3) 供給量 (4) 上がる
(5) 増える (6) 均衡価格
(7) 寡占 (8) 独占禁止法
(9) 公正取引委員会 (10) 公共料金
(11) 市場経済
- 2 (12) 直接金融 (13) 間接金融
(14) 中央銀行 (15) 発券銀行
(16) 銀行の銀行 (17) 好景気 [好況]
(18) 景気変動
(19) インフレーション [インフレ]
(20) デフレーション [デフレ]
(21) 金融政策 (22) 公開市場操作
(23) 売る

◆ 演習問題 ◆

→p.130, 131

- 1 (1) ①Aウ Bイ Cオ
②ウ ③イ
(2) ①独占禁止法 ②公正取引委員会
- 2 (1) ①ア, イ ②エ
(2) Aインフレーション [インフレ] Bア
(3) A発券銀行 B銀行の銀行
(4) Aア Bウ Cカ Z公開市場

解説

- 1 (1)① 市場における需要量と供給量が一致したときの価格を均衡価格というが、市場の価格が均衡価格よりも高い場合、資料から、供給量が需要量よりも多いことがわかる。これは、売りたい量が買いたい量を上回っているということで、売りたい量でも売れない「売れ残り」が出る状態となる。逆に、市場の価格が均衡価格よりも安い場合、資料から、供給量が需要量よりも少ないことがわかる。これは、買いたい量が売りたい量を上回っているということで、買いたくても買えない「品不足」の状態となる。
- ② A…誤り。購入を希望する量（需要量）が売却を希望する量（供給量）を下回っているということは、その株式は売れ残っている状態である。そうすると、価格は下がる。B…

正しい。原油の輸出力（供給量）が購入を希望する量（需要量）を下回っているということは、原油は品不足の状態である。そうすると、価格は上がる。

- ③ Bのみ誤り。社会保険の診療報酬は公共料金的一种であり、国が決定する。
- (2) 市場の独占や寡占は、商品が不当に高い価格になるなど消費者にとって弊害をもたらすことがある。そうした弊害を取りのぞくために、1947年に制定されたのが独占禁止法であり、公正取引委員会がそれを運用し、市場の動向を監視している。
- 2 (1)① 直接金融とは、企業が株式や社債の発行により、家計などから、直接的に資金を調達することである。資料1中では、家計と企業の間のお金の流れ（「配当」とあることから、株式の売買を通じた流れ）があてはまる。それに対して、資料1中のウ、エのように、企業が銀行を介して資金を調達することは間接金融とよばれる。
- ② 銀行は、個人や企業に資金の貸し出しを行い、それに対して利子（利息）を得ている。また、銀行は、個人や企業から受けつけた預金には利子を支払う義務がある。両者の利子率に差をつけることで、銀行は利潤をあげる。利子率Yよりも利子率Xが大きくなければ、銀行は利潤をあげられない。
- (2) 物価が継続的に上昇することをインフレーション（インフレ）といい、好景気（好況）のときに発生しやすい。これとは反対に、物価が継続的に下落することをデフレーション（デフレ）といい、不景気（不況）のときに発生しやすい。
- (3) 日本銀行は、唯一の「発券銀行」であり、「銀行の銀行」であり、「政府の銀行」である。銀行業務はあくまで一般の銀行や政府に対してのみ行い、そのほかの私企業や家計と取り引きをすることはない。
- (4) 不景気ときには、日本銀行は主に公開市場操作を通じて、国債などの有価証券を市場から買い、その代金を市場に支払うことで市場の資金量を増やす。逆に、好景気ときには、国債などを市場に売り、その代金を回収することで市場の資金量を減らす。こうした日本銀行の政策は金融政策とよばれる。政府が行う財政政策と混同しないように注意したい。

8 経済のしくみ③

◆ 確認問題 ◆

→p.133

- 1 (1) 歳入 (2) 歳出
(3) 社会資本 (4) 国債
(5) 直接税 (6) 間接税
(7) 法人税 (8) 累進課税
(9) 財政政策 (10) 減税
- 2 (11) 社会保険 (12) 公的扶助
(13) 生存権 (14) 介護保険
- 3 (15) 為替相場 [為替レート]
(16) 円高 (17) 90
(18) 円安 (19) 110
(20) 円安 (21) 産業の空洞化
(22) 多国籍企業

◆ 演習問題 ◆

→p.134, 135

- 1 (1) 社会資本
(2) ①ウ, エ ②ウ ③エ
(3) ア
(4) ①イ ②D公的扶助 E公衆衛生
③介護保険 ④生存権
- 2 (1) ①ウ ②ウ
(2) ①多国籍企業 ②産業の空洞化

解説

- 1 (1) 政府は、社会資本のほかに、教育や警察、消防などの公共サービスも供給する。社会資本や公共サービスは、民間企業が供給しても、十分な利益を得にくいいため、政府が税金を使って供給する。
- (2)① ウの消費税とエの酒税はいずれも間接税であり、アの所得税とイの法人税は直接税である。オの公債金とは、国や地方公共団体が債券を発行して得る収入であり、税金ではない。
- ② 累進課税とは、所得が高いほど、税率が高くなるしくみのことである。アは課税所得金額に関係なく、所得税額が一定(約20万円)であり、所得が高いほど、税率は下がってしまうので、累進課税の例ではない。イは課税所得金額に関係なく、税率が一定(約6.7%)であるので、累進課税の例ではない。
- (3) 高齢化が進む日本では、社会保険や生活保護などのための社会保障関係費が歳出の中で最も

多く、しかも今後ますます増加していくと考えられており、財源の確保が大きな課題となっている。

- (4)① 不景気(不況)のときには、政府は減税をしたり、公共事業への支出を増やしたりすることにより、需要を増やすような政策をとる。政府によるこのような政策を財政政策という。
- ② 社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生の4つが日本の社会保障の柱である。
- ③ 介護保険制度は、社会の高齢化に対応するため、2000年から施行されている介護保険法に基づく社会保険制度の一種である。40歳以上の全国民が保険料を負担し、介護が必要となった人の介護費用を軽減するねらいがある。
- ④ 生存権は、社会権の中でも最も重要かつ根本的な権利である。20世紀に確立した人権の1つである。

- 2 (1)① 円高・円安とは、「他国の通貨に対する円の価値」が高い、あるいは低いという意味である。そう考えると、1ドル=100円よりも1ドル=120円の方が「ドルに対する円の価値」が低いことがわかる。「1ドル=120円のときに5万ドルの商品を買う」場合必要な円は600万円であるのに対し、「1ドル=100円」ならば、500万円ですむ。要するに、外国の商品を買う(輸入する)ときには円安の方が支払う金額が多い(不利)ということである(逆に円高は輸入に有利)。

② 1ドル=110円から1ドル=120円への変化は、「円安」である。たとえば、1320円の商品をアメリカで売る場合、アメリカでの価格は、1ドル=110円のときは12ドルであるが、1ドル=120円のときは11ドルとなる。円安でアメリカでの価格は低くなり、輸出には有利となる。

- (2)① 複数の国に生産や販売の拠点を持つ企業を多国籍企業という。グローバル化の進展により、多国籍企業は増加している。
- ② 外国からの企業進出を受け入れる場合、その国では雇用や消費が拡大し、税収入も増えるなどのメリットがあるが、国内企業の海外進出が進む国では、その逆の影響を受けることになる。これを産業の空洞化というが、こうした影響は雇用や消費が小さい地域の経済においてより深刻となっている。

◆ 確認問題 ◆

→p.137

- 1 (1) 主権国家 (2) 国際法
 (3) 領域 (4) 排他的経済水域
 (5) 竹島 (6) 君が代
 (7) 安全保障理事会〔安保理〕
 (8) 拒否権 (9) PKO
 (10) 国際司法裁判所
- 2 (11) 南北問題 (12) 南南問題
 (13) 核拡散防止条約〔NPT〕
 (14) 政府開発援助〔ODA〕
 (15) 人間の安全保障 (16) SDGs
- 3 (17) 環境基本法 (18) リサイクル
 (19) 地球温暖化
 (20) 国連環境開発会議〔地球サミット〕
 (21) パリ協定
 (22) 再生可能エネルギー

◆ 演習問題 ◆

→p.138, 139

- 1 (1) ①ア, イ, オ
 ②日章旗〔日の丸〕
 (2) ①イ ②ア
 (3) ①イ ②フランス
 (4) ①イ ②専門機関
 (5) ウ
- 2 (1) 難民
 (2) オ
 (3) ①エ ②京都議定書
 (4) エ, オ

解説

- 1 (1)① 海岸線から12海里までの水域を領海、領土と領海の上空を領空といい、それらが国家の主権がおよぶ範囲となっている。海岸線から200海里までの水域（領海をのぞく）を排他的経済水域、その外を公海というが、いずれも国家の主権はおよばない。
- (2)② 資料1のグラフでは、1960年に急激に国連加盟国数が増えていることがポイント。1960年は「アフリカの年」とよばれており、この1年間だけでアフリカで17の国が独立し、そのうち16か国が1960年に国連に加盟した。
- (3)① 拒否権を持っているのは安全保障理事会

(安保理)の常任理事国のみ。5つの常任理事国のうち、1か国でも反対すれば、重要な問題についての決議は成立しない。

- ② 安全保障理事会の常任理事国のことを五大国とよび、アメリカ、ロシア、イギリス、フランス、中国である。
- (4)① 子どもたちの命と健やかな成長を守るために活動しているのはUNICEF(国連児童基金)である。UNESCO(国連教育科学文化機関)は世界の教育・科学・文化の振興をめざす組織。WTO(世界貿易機関)は世界の自由貿易を進めるための組織。EU(ヨーロッパ連合)はヨーロッパにおける政治と経済の統合をめざす地域協力機構。
- ② 専門機関は、国際連合の経済社会理事会と密接に連携をとっている。
- (5) 東南アジアの10か国が加盟するASEAN(東南アジア諸国連合)は1967年に設立され、現在ではさまざまな分野での連携をめざす地域協力機構になった。東南アジアの中では唯一、東ティモールのみ未加盟である(2022年3月現在)。
- 2 (1) 主に戦禍や迫害から逃れて国外へと脱出する人々を難民とよぶ。最近では、シリア内戦を背景に難民が急増し、その受け入れをめぐる特にEU内で対立がおこっている。
- (2) 先進国と発展途上国の間における経済格差とそこから生じるさまざまな問題を総称して南北問題とよぶ。近年では、発展途上国の間でも、新興工業国や資源保有国と、そうではない国との間の格差が拡大し、これを南南問題とよぶ。
- (3)① 3Rとは、リデュース(ごみを減らす)、リユース(使えるものは繰り返し使う)、リサイクル(使えなくなっても再生資源に変えて別の形で利用する)のこと。
- ② 先進工業国に温室効果ガスの削減目標を課した京都議定書のことである。しかし、発展途上国には削減目標が課されなかったことなどを理由に、アメリカが離脱するなど、世界の国々の足並みがそろわなかった点が問題となった。2015年に採択されたパリ協定は、参加国すべてが削減目標を定めるが、目標が達成できなくても罰はない。
- (4) ア…アジアへの配分額は増加しているので、誤り。イ…アフリカへの配分額は2019年に減少しているので、誤り。ウ…日本の政府開発援助(ODA)の額は2010年まで増加しているので、誤り。

- 1 (1) 本初子午線
 (2) ①15 ②120 ③8 ④2
- 2 東経150度
- 3 (1) 南極点
 (2) イ
- 4 (1) 3月5日午前3時
 (2) (例) アメリカが夜の間に、インターネットを使って昼間のインドに仕事を送ることで、効率よく作業を進めることができるから。
- 5 (1) 日付変更線
 (2) エ
 (3) 12月28日18時40分

解説

- 1 (1) 経度0度の経線を、本初子午線という。イギリスの首都ロンドン郊外の旧グリニッジ天文台を通っている。本初子午線を基準とするグリニッジ標準時が、世界の時刻の基準（世界標準時）になっている。
- (2)① 経度0度から東経135度まで、9本の経線が引かれているので、「 $135 \div 9 = 15$ 度」から、15度ごとに引かれていることがわかる。
- ② ストックホルムの時刻は、地図中のXの経線をもとにしている。Xは本初子午線から1つ東を通っているので、東経15度であることがわかる。日本は東経135度なので、ストックホルムとの経度差は「 $135 - 15 = 120$ 度」となる。
- ③ 15度で1時間の時差が生じるので、ストックホルムと日本の時差は、「 $120 \div 15 = 8$ 時間」となる。
- ④ 日本の方が先に時刻が進むので、午前10時から8時間もどした午前2時が正解。
- 2 ロンドンが4月8日正午のとき、オーストラリアの首都キャンベラが4月8日の午後10時ということから、両都市の時差は10時間とわかる。15度で1時間の時差が生じるので、両国の標準時の基準となる経線の差は、「 $15 \times 10 = 150$ 度」。オーストラリアは日本の真南にあたり、イギリスから東側にあるので、オーストラリアの標準時子午線は東経150度とわかる。
- 3 (1) 地球は球体なので、北極点の対蹠点は、南極点である。
- (2) A地点の2月1日午前7時と1月31日午後10時とでは、時差は9時間。15度で1時間の時差が生じるので、求める地点との経度差は、「 $15 \text{度} \times 9 = 135 \text{度}$ 」。A地点の方が先に時刻が進んでいるので、西に135度の地点とわかる。A地点は東経135度の経線上にあるので、西に135度進んだ経度0度のイが正解。
- 4 (1) インドネシア(X国)の首都の標準時子午線が東経105度なので、標準時子午線が東経135度の日本とは30度の経度差がある。15度で1時間の時差が生じるので、両国の時差は「 $30 \div 15 = 2$ 時間」。日本の方が東にあり、先に時刻が進むので、3月5日午前1時に2時間を加えればよい。
- (2) インドとアメリカ(サンフランシスコ)とは、時差が13時間30分もあるので、ほぼ昼夜が逆転している。インドが昼のときアメリカは夜で、反対にインドが夜のときアメリカは昼なので、ほぼ一日中仕事を進めることができる。
- 5 (1) 日付を調整するための境界線で、日付変更線という。経度180度の経線にほぼ沿った形で引かれている。
- (2) 本初子午線(経度0度の経線)から日付変更線に向かって東側に進むほど、時刻が先に進む。そのため、日付変更線の西側から新しい1日が始まる。日付変更線を西側から東側にこえると日付を1日もどさなければならない。
- (3) ロサンゼルス国際空港(西経120度)と関西国際空港(東経135度)の経度差は、「 $120 + 135 = 255$ 度」である。15度で1時間の時差が生じるので、2つの空港の時差は、「 $255 \div 15 = 17$ 時間」。12月27日13時10分にロサンゼルス国際空港を出て、12時間30分をかけて関西国際空港に向かう。関西国際空港の到着時刻は、ロサンゼルスの時刻では、12月27日13時10分に12時間30分を加えた12月28日1時40分。これに17時間の時差を加えた12月28日18時40分が正解となる。

⇒p.142~145

-
- 1 (1) エ
(2) イ
- 2 (1) イ
(2) ウ
- 3 (1) ア
(2) みかん
(3) 南向きの斜面
(4) エ
- 4 (1) ①北東〔東北東〕 ②12
(2) (例) 空港の周辺が住宅地のため、特に夜間や早朝の航空機の発着は騒音が問題となるから。
- 5 (1) イ
(2) ウ
(3) エ
(4) ウ
- 6 (1) ア
(2) B
- 7 (1) イ
(2) ウ

解説

- 1 (1) 地図記号の(〇)は、官公署を表している。なお、官公署とは、国や地方公共団体の役所のこと。
(2) 実際の距離は「地図上の長さ×縮尺の分母」で求められる。2万5千分の1の地形図なので、縮尺の分母は2万5千。地図上の長さが約3cmなので、「 $3\text{cm} \times 25000 = 75000\text{cm}$ 」となる。メートルに直すと、750mでイが正解。
- 2 (1) 森吉山の北西には、針葉樹林を表す(△)が多く見られる。
(2)① 標高を表す等高線に注目する。主要な等高線(主曲線)が10mごとに引かれており、森吉神社と避難小屋の間には3本あるので、標高差は約30mとなる。
② 等高線の間がせまいほど傾斜が急になる。最もせまいのはC。
- 3 (1) 「みのしま」駅の前に見られる地図記号は(X)で、交番を表している。
(2)・(3) 果樹園は日当たりのよい南向きの斜面に多く見られる。和歌山、静岡、愛媛が生産量の上位を占めていることから、みかんとわかる。
(4) 2万5千分の1の地形図では、主曲線が10m
- ごとに引かれている。AからBにかけて等高線を見ていくと、標高が10m以下に下がったあと、また高くなっている。
- 4 (1)① 「おおさかくこう」駅は、「いたみ」駅から見ると右上に位置している。地形図では方位記号がない場合、上が北を示す。
② 5万分の1の地形図で6cmなので、2倍の2万5千分の1の地形図では、12cmとなる。
(2) 空港周辺には住宅街が広がっている。飛行機の騒音による公害を出さないようにするため、夜間や早朝の発着が制限されている。
- 5 (1) 「八幡駅」から「図書館」(□)までの地図上の長さは、約2cmである。2万5千分の1の地形図なので、実際の距離は「 $2\text{cm} \times 25000 = 50000\text{cm}$ 」で、500mとなる。
(2) スペースワールド駅の南東側に、博物館・美術館(⊕)がある。アについて、「八幡駅」の北側に病院はない。イについて、郵便局は「枝光駅」の西側ではなく、東側にある。エについて、「西本町」や「春の町」に寺院(卍)が点在している。
(3) ウについて、新しい駅(スペースワールド駅)の東に市役所はない。
(4) アについて、鉄鋼の出荷額は増加に転じたが、人口は減少し続けている。イについて、人口は1980年から減少に転じている。エについて、機械の出荷額の減少と同時に人口が減少したわけではない。人口は1980年以降ずっと減少しており、機械の出荷額は1990年まで増加していたが以降は減少している。
- 6 (1) 2地点間の等高線の数が多いほど、標高差は大きくなる。アが最も多く、■と▲の間には4本ある。
(2) 写真からは、果樹園がある場所だとわかる。矢印の先に果樹園の地図記号(○)がたくさんあるBが正解。
- 7 (1) 5万分の1の地形図なので、地図上で1.5cmの実際の距離は、「 $1.5\text{cm} \times 50000 = 75000\text{cm} = 750\text{m}$ 」で、0.75kmとなる。2cmの実際の距離は同様に計算すると1km。面積は、縦と横の長さをかけると求められるので、「 $0.75\text{km} \times 1\text{km} = 0.75\text{km}^2$ 」となる。
(2) ウについて、「下四号線」より東で「南中通」より南の一部では、田(田)であった場所が、荒地(山)ではなく、畑(∨)に変わっている。

地理

- 1 ウ
- 2 (1) ①イ ②ア
(2) ①温帯 ②アメリカ合衆国
(3) イギリス (4) 多文化社会



- (2) ウ
 - 4 (1) エ (2) 高齢化
 - (3)
-

歴史

- 1 イ
- 2 平城京
- 3 ウ
- 4 ウ
- 5 (1)明 (2)中継貿易
- 6 石高
- 7 エ
- 8 イ
- 9 イ
- 10 第一次世界大戦
- 11 ウ
- 12 農地改革

公民

- 1 (1) Aエ Bウ (2) イ
(3) A裁判員 B被告人
- 2 (1) ウ
(2) X均衡 記号ア
(3) ①ウ ②Xイ Yア
(4) Aイ Bア Cウ
- 3 ウ

解説

地理

1 世界地図で明らかになっているのは、ユーラシア大陸の東部(アジア州)である。そこから考えると、Aにあてはまるのはアフリカ大陸で、イである。Bはオーストラリアと南極大陸で、エ。Cは北アメリカ大陸で、ア。Dは南アメリカ大陸で、ウ。

2 (1)① オーストラリアは、東部に大きな山脈があるが、中央部から西部にかけては砂漠や草原(ステップ)が広がっている。

② カナダは、西部に険しいロッキー山脈が連なっている。中央部から東部にかけては平原が広がっている。

(2)① オーストラリアの中央部は砂漠気候だが、南東部と南西部は温帯で、多くの都市が形成されている。

② 資料2の「隣国」とは、アメリカ合衆国のこと。カナダは高緯度にあるため、大半が亜寒帯(冷帯)~寒帯に属している。アメリカ合衆国との国境に近い、亜寒帯の南部に多くの都市が形成されている。

(3) いずれもイギリスの国旗(ユニオンジャック)がデザインされている。両国ともかつてイギリスの植民地で、現在もイギリス連邦(英連邦)に加盟している。

(4) 多くの民族・人種からなる多民族国家で、異なる民族が互いの文化を尊重しあう多文化社会をめざしている。

3 (1) 「銅価格」と「国内総生産」とを混同しないこと。

(2) 銅価格の変動がザンビアの国内総生産と連動していることがわかる。ザンビアは国内経済を銅に依存しているモノカルチャー経済の国で、そこからの脱却が課題。

4 (1) 飼育戸数が減少しているのに、飼育頭数が増加していることから、1戸あたりの飼育頭数が増えていることがわかる。

(2) 65歳以上の就業者の占める割合が大きくなっていることから、高齢化が進んでいることが読み取れる。

(3) 従業者数299人以下の事業所の割合は「10.5+15.4+21.1=47%」である。従業者数300人以上の事業所の割合は「25.8+27.2=53%」である。

歴史

1 十七条の憲法は、聖徳太子が天皇中心の国づくりを行う上で役人の心構えを示したもの。

2 東西南北に基盤目状に道路が走る、東西約6km、南北約5kmの都。

- 3 アは紀元前後から668年まで朝鮮半島北部にあった国。イは660年まで朝鮮半島南西部にあった国。ウは676年に朝鮮半島を統一し935年まで続いた国で、エの高麗にほろぼされた。
- 4 アは元軍との戦いをえがいた蒙古襲来絵詞、イは二度目の元軍の襲来に備えて築かれた石の防壁（防塁）、エは元を建国したフビライ・ハン。ウは織田信長が鉄砲を有効に使用して武田軍を破った長篠の戦いである。
- 6 資料1は豊臣秀吉が行った刀狩令。
- 7 アは観阿弥と世阿弥が大成した能、イは沖縄の組踊、ウは葛飾北斎のえがいた富嶽三十六景。
- 8 資料は地券。地租改正で、土地の所有者に発行されたものである。明治政府は、土地の価格(地価)の3%を地租として現金で納めさせることで、収入の安定をはかった。ア・ウは大正時代のできごと、エは松平定信の行った寛政の改革。
- 9 日露戦争によって獲得したのは、長春以南の鉄道利権である。
- 10 資料1では、あらゆる工業が1914年から1919年にかけて拡大している。資料2では、1914年には輸入額が輸出額を上回っていたが、1915年～1918年までは輸出額が輸入額を上回っている。
- 11 ドイツが中国に持っていた山東省の権益を、ベルサイユ条約で日本が引き継いだ、返還することになった。
- 12 戦後の民主改革の一つで、地主が持っていた土地を政府が買い上げ、小作人に安く売り渡して、自作農を増やした。

公民

- 1 (1) 憲法改正の発議は、衆参各議院で総議員の3分の2以上の賛成で行われる。また、国民投票では、有効投票数の過半数の賛成が必要である。
- (2) Aは法律案の提出を行う者が入るので内閣。衆参各議院での審議は、分野ごとに数十人の国会議員で構成される委員会で行われたあと、議員全員からなる本会議で行われ、採決される。
- (3) Aは、国民から選ばれて裁判に参加する人なので、裁判員があてはまる。Bは、検察官によって起訴された人なので、被告人があてはまる。うしろに弁護人がいることにも注目。
- 2 (1) 税金は、政府(国・地方公共団体)が徴収するので、Aにあてはまる。社会保障は、政府が、徴収した税金をもとに、国民(住民)の健康で文化的な暮らしの実現をめざして行うので、Bにあてはまる。家計は労働力を提供し、賃金を得るので、Cにあてはまる。
- (2) 卸売数量(供給量)が最も少ない7月に、卸

- 売価格が最も高くなっている。一般に、需要量よりも供給量が少ないとき、価格は上昇する。
- (3) ① Aの時期は好況期であり、景気が最もよい状態のものを選ぶ。アはBの不況期にあたる。イは不況期から脱して、景気が回復してきた時期(BからAに向かう時期)、エは好況期が終わり、景気が後退していく時期(AからBに向かう時期)。
- ② Bの時期は不況期であるため、日本銀行は、社会に出回る通貨の量を増やし、消費や生産をうながそうとする。日本銀行は、公開市場操作という金融政策を行うが、不況期には、日本銀行は国債を買う。その買い取り代金が一般銀行に支払われ、一般銀行は、それを資金として、家計や企業に貸し出すことになる。
- (4) 歳出は、歳入である税収と国債発行によってまかなわれるので、3つのうちで最も多いAが歳出総額である。税収が減少する一方で、高齢化により増大する社会保障費を国債の発行によってまかなっているため、2010年度まで増えているCが国債発行額である。減少しているBが税収額となる。2019年度に税収額が増えているのは、2010年度から2019年度の間に、消費税率が5%から8%へ、8%から10%へ(例外あり)とアップした影響が大きい。
- 3 X…国際連合の安全保障理事会(安保理)の常任理事国は、アメリカ、イギリス、フランス、ロシア、中国であり、これらの国の分担率を合計すると、45.42%になるので、誤り。Y…国際連合の通常予算の国別分担率の上位12か国のうち、ヨーロッパ連合(EU)に加盟しているのは、ドイツ、フランス、イタリアの3か国。これらの国の分担率を合計すると、13.83%となるので、正しい。

●
地理

- 1 (1) (例) 凍った地面が解けて地盤がゆるみ、家が傾いてしまう
 (2) (例) 標高が高くなるにつれ気温が異なり、作物にはそれぞれ栽培に適した気温があるから。
 (3) (例) かつてアフリカを植民地支配していたヨーロッパの国々の言語を使用しているから。
 (4) (例) ヨーロッパの植民地支配を受け、アフリカから奴隷として人々が連れてこられたため、南アメリカ大陸の先住民の文化と、ヨーロッパとアフリカの文化がまじり合っている。
- 2 (1)① (例) 階段がついている。[三角屋根になっている。]
 ② (例) 雪が積もっても出入りができるように高くしている。[雪が屋根に積もらないようにしている。]
 (2) (例) 大雨などによりあふれそうになった河川の水を地下に貯水する役割があり、浸水の被害を減らす効果が見られた。
- 3 (1) (例) 長野県は夏の気温が低く、レタスの生育に適した気候になることから、夏の時期に多く生産している。
 (2) (例) 河川が短く、降った雨の多くが海に流れてしまうから。

歴史

- 1 (例) 家柄にとらわれず、才能や功績のある人物を役人に取り立てるため。
 2 (例) 仏教の力で国家を守ろうとしたから。
 3 (例) 娘を天皇のきさきにして、生まれた子どもを天皇の位につけることで関係を深めた。
 4 (例) 下位の者が上位の者に実力で打ち勝ち、地位を奪うこと。
 5 (例) 宗教改革に対して、カトリック教会の教えを広めること。
 6 (例) 大名に対し、江戸と領地と1年ごとに交代で住むことを命じ、その費用や江戸での生活費は、各藩にとって重い財政負担となった。
 7 (例) 異国船打払令をやめ、外国船に水や燃料をあたえるようにした。
 8 (例) 安定した歳入が得られること。
 9 (例) 戦費が増えて負担が重くなっていたのに、賠償金を得られなかったため。
 10 (例) 普通選挙法により、満25歳以上の男子に選

挙権があたえられたことで、有権者数が増えたから。

- 11 (例) 経済的に孤立した日本は、資源を確保するため東南アジアに軍隊を進めた。
 12 (例) 地主の持つ農地を買い上げ、小作人に安く売り渡すことで、自作農を増やすねらい。
 13 (例) 西側とよばれるアメリカを中心とする資本主義陣営と、東側とよばれるソ連を中心とする社会主義陣営とが対立していた。

公民

- 1 X (例) 空いているレジがない
 Y (例) 並んだ順番に対応する
- 2 (例) 障がい者などに配慮したトイレを設置する。
- 3 (1) (例) 解散制度があり、国民の意思をよく反映すると考えられるから。
 (2) (例) 衆議院の出席議員の3分の2以上の多数で再可決したので、成立した。
 (3) (例) 内閣は、10日以内に衆議院が解散されない限り、総辞職をしなければならない。
 (4) (例) 裁判を慎重に行い当事者の人権を守る。
- 4 (1) A (例) 女性の働く割合が高くなっている
 B (例) 保育所の整備
 (2) (例) 価格を下げて需要を増やし、売れ残りを減らすため。
 (3) (例) 日本銀行は、銀行などの金融機関から国債などを買うことで、市場に出回る資金量を増やす政策を行う。
- 5 (1) (例) GDPが低い国に対しては、技術協力より無償資金協力の割合が高い傾向があり、GDPが高い国に対しては、無償資金協力より技術協力の割合が高い傾向がある。
 (2) (例) 現在の世代と将来の世代が、ともによりよい生活を送ることができる

●
解説

地理

- 1 (1) 「地面が解けることで、家が傾いてしまう」のを防ごうとしていることを答える。それを防ぐために支柱を深く埋めこんでいる。
 (2) 標高が変わる(高く)になると気温が変わる(低くなる)こと、作物それぞれに栽培に適している気温があることを答える。標高が100m上がると、気温は約0.65度下がる。
 (3) アフリカを植民地支配していたヨーロッパの国々(宗主国)の言語を使用していることを答える。
 (4) 植民地支配していたヨーロッパの文化と、奴隷として連れてこられたアフリカ系の人たちの文化、そして南アメリカの先住民の文化が交じ

り合っていることを答える。

- 2 (1) 山形県の山間部は、冬の積雪量が多い。雪が大量に積もると電話ボックスの入口がふさがってしまうので、階段をつけている。また、屋根がつつぶれるおそれもあるので、屋根を三角に傾かせて雪が積もりにくくしている。
- (2) アスファルトの道路が多い東京都では、河川の水があふれると、水をたくわえることができず、浸水の被害を受けやすい。これを防ぐため、地下に巨大な調節池をつくり、大雨で水量が増えた河川の水を流しこみ、ためるようにしたのである。資料からわかるように、調節池をつけたあと、浸水被害は激減している。
- 3 (1) 夏の長野県の気候がレタスの生育に適していること、したがって茨城県よりも夏の時期に多く生産していることを答える。
- (2) 資料3と資料4から読み取れる沖縄県の河川が短いという特徴に関連づけて、「降った雨の多くが海に流されてしまう」という那覇市が水不足になりやすい理由を答える。

歴史

- 5 ヨーロッパにおける宗教上のできごととして宗教改革に必ずふれること。
- 6 江戸と領地を1年ごとに往復するという参勤交代の内容にふれて、その費用の負担が大きかったということを述べる。
- 8 政府の収入が一定になるということについて述べられていけばよい。
- 9 表から日清戦争と日露戦争では、戦費は日露戦争の方がかかっているにもかかわらず、日露戦争では賠償金を得られなかったという点に着目する。
- 10 1925年の普通選挙法に必ずふれ、1920年より1928年の全人口に占める有権者の割合が増加した理由を述べること。
- 12 地主から土地を借りて農業を行う小作地が減り、自分の土地で農業を行う自作地が増えている点に着目すること。
- 13 資本主義陣営と社会主義陣営の対立についてふれること。

公民

- 1 効率と公正の観点をふまえること。効率とは無駄がないこと、公正とは特定の人を不当に取りあつかわないことである。
- 2 スーパーの施設や設備におけるバリアフリーの例をあげること。バリアフリーとは、障がい者や高齢者などが生活していく上での障壁（バリア）を取りのぞくこと。「入り口の段差をなくす」「車椅子でも通れる広さの通路にする」などでも可。

- 3 (1) 理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」など。「参議院より任期が短く、国民の現在の意思により近い議決を行うと考えられるから。」などでも可。「解散がある」あるいは「参議院より任期が短い」ことを書き、「国民の意思をより強く反映する」ことが書けていけばよい。
- (2) 「出席議員」の語句を必ず用いること。また、法律が成立したことをはっきり書くこと。法律の採決では、衆議院で可決し、参議院が否決した場合、衆議院で出席議員の3分の2以上で再可決すれば、法律は成立する。
- (4) 「裁判」、「当事者」の語句を必ず用いること。三審制は、裁判を慎重に行い、誤審などによる人権侵害を防ぐために採用されている。
- 4 (1) A…1980年と比較した場合、2021年が全体としてどのように変化したかを書くこと。全体として女性の働いている割合が高くなっていることが読み取れる。B…女性が働きやすい職場づくりとして推進されてきた例をあげること。「育児休業制度の充実」などでも可。
- (2) 効率（無駄がないこと）の観点から答えること。また、「需要」、「価格」の語句を必ず用いること。理由を答えるので、文末は「～から。」「～ため。」などとすること。一般に、価格が下がれば需要は増えるので、たくさん売れる。
- 5 (1) 「日本のODAは、援助の内容が相手国の経済規模によって異なる傾向がある」と書かれているので、経済規模（GDP）のちがいが、援助のちがいにどのように表れているかを読み取ること。
- (2) 「世代」、「よりよい生活」の語句を必ず用いること。現在の世代が過剰な開発を進めると、環境が悪化したり、資源が枯渇したりし、将来の世代の生活に負の影響をあたえる。そのようなことがないように、どちらの世代もよりよい生活ができるような社会が、持続可能な社会である。

- 1 (1) (例) 大型の装置 (施設) や機械を使い, 農業従事者一人あたりの耕地面積が広く, 穀物生産量が多い
- (2) イ
- (3) X D Y C Z B
- (4) 建設された理由 (例) 内陸に建設されたのは, 高波や津波などの影響を受けにくいからである。
建設された効果 (例) 東名高速道路と新東名高速道路の交通量の合計は増加したが, 分散が図られたことで渋滞回数が減少した。
- 2 (1) (例) 3世紀に大和地方を中心に分布していた前方後円墳が, 5世紀には国内各地に広がっており, 埼玉県や熊本県の前方後円墳で大王の名が刻まれた鉄剣や鉄刀が出土していることから, 大和政権の勢力が関東地方や九州地方にも拡大したと考えられる。
- (2) ウ→イ→エ→ア
- (3) ウ
- (4) (例) 大量の (安価な) 綿織物がイギリスから輸入されるようになったから。
- (5) オ
- 3 (1) (例) 核家族世帯数や共働き世帯数が増えたことで, 育児の支援を必要とする世帯が多くなったため。
- (2) エ
- (3) (例) テレビだけでなくインターネットを活用し, 選挙への関心を高められるよう, 政党の政策や候補者の人物像などの情報をわかりやすく発信する。
- (4) 300万円
- (5) (例) 健康保険 (医療保険) により, 実際に支払う金額はかかった医療費より小さい。
- (6) 田中さんア 松本さんイ
- (7) エ

解説

- 1 (2) ア…アメリカ合衆国の上位5品目は重化学工業の製品である。ウ…インドの上位5品目にレアメタル (希少金属) は含まれず, 日本に対して貿易赤字である。エ…中国の輸出額上位5品目のうち, 2位のせんいと織物, 3位の衣類は軽工業の製品である。

- (3) A地域の● (人口の多い方) は石川県, △ (人口の少ない方) は福井県。B地域の●は愛知県, △は静岡県。C地域の●は大阪府, △は奈良県。D地域の●は島根県, △は鳥取県。65歳以上人口の割合が高いXは過疎が進んでいるD地域。昼間人口と夜間人口の差が大きいYの●は大阪府と考えられるのでYはC地域。第2次産業人口の割合が高いZは, 工業生産の多いB地域。
- (4) 建設された理由…新東名高速道路が東名高速道路よりも内陸に建設されていること, そのため, 高波や津波などの影響を受けにくいことを答える。建設された効果…東名高速道路と新東名高速道路の交通量の合計は増加しても, 渋滞回数の合計は減っていることを答える。
- 2 (1) 資料1から, 3世紀よりも5世紀の方が前方後円墳の分布が広がっていることを, 資料2から大王の名が刻まれた鉄剣や鉄刀が埼玉県や熊本県の前方後円墳で出土していることを答え, 大和政権 (ヤマト王権) の勢力が関東地方や九州地方にも拡大したという結論を書く。
- (2) アの足利尊氏は室町幕府の初代将軍 (室町時代), イの桓武天皇は平安時代の天皇, ウの中大兄皇子は飛鳥時代の人物 (のちに天智天皇として即位), エの北条義時は鎌倉時代の執権。
- (3) ウについて, 資料3, 4から大名の配置を読み取ることはできない。
- (5) Xは, 船成金が増えた第一次世界大戦, Yは説明文に「次の法律は, 日本の海運の国際競争力を高める目的で制定された」とあることから, 日本人, Zは法律の第一条から補助金の対象が「会社」だとわかるため, 鋼鉄製の汽船だと判断する。
- 3 (1) 資料1から, 「ファミリー・サポート・センター」が育児支援のための組織であること, 資料2から, 核家族世帯の増加, 資料3から共働き世帯の増加を読み取る。
- (3) 若い世代は情報入手元として, インターネットを比較的活用していることに着目する。
- (4) 原材料費, 従業員の賃金, その他の合計は200万円+300万円+200万円=700万円。売上金からこれらを引いた分が利潤 (利益) である。
- (6) 田中さんは「最低限の税を集めればよい」と発言していることから小さな政府を支持し, 「政府が企業の経済活動に干渉しないで, 自由に競争させればよい」と発言していることから, 経済成長を重視していると判断する。松本さんは「社会資本の整備をもっと進めるべき」と発言していることから大きな政府を支持し, 法人税の増税には慎重なことから経済成長を重視していると判断する。

◆ 標準問題 ◆

⇒p.164, 165

- 1 (1) ウ
(2) エ
(3) ウ
(4) サンベルト
- 2 (1) インド洋
(2) a北 b東
(3) エ
(4) ①イ
②(例) 一年を通して気温が高く、降水量が多い。
- 3 (1) ①ア
②(例) 国民1人あたりの国内総生産額がドイツより低く、ドイツに流入した人の数が増加した。
(2) ①エ ②ア ③ウ

解説

- 1 (1) Aについて、中心から最も離れたところにあるのは、南アメリカ大陸のブエノスアイレス。Bについて、地図上でブエノスアイレスは東京から見て右にあるので、正しい。
(3) ロッキー山脈の東側、中～北部には乾燥した草原地帯が広がっている。小麦は雨の少ない地域でも栽培できる。
(4) サンベルトには、油田や天然ガス田も多い。
- 2 (2) 赤道より上にあるので北緯。本初子午線(経度0度)より東にあるので東経。
(3) イスラム教では、豚は教典の「コーラン」で食べることが禁止されている。牛を神聖な動物として崇拜するヒンドゥー教と混同しないこと。
(4) マナオスはブラジルの都市で、アマゾン川の中流、赤道近くに位置する。熱帯雨林気候で、一年を通して高温多雨。なお、アはリヤド、ウはペキン、エはシドニーの雨温図。
- 3 (1)① 混合農業は、アルプス山脈の北側からヨーロッパ東部にかけて盛んに行われている。
② 資料からはドイツへの流入者が増えていること、地図からはXがドイツであること、資料中の各国の国民1人あたりの国内総生産額がドイツより低いことを読み取る。
(2) ①は東南アジア諸国連合、②は米国・メキシコ・カナダ協定、③は石油輸出国機構。なお、イのAUは、アフリカ連合の略称。

- 1 (1) ア, ウ
(2) 二期作
(3) バイオ燃料 [バイオエタノール]
(4) ①エ ②イ
- 2 (1) エ
(2) ①熱帯
②(例) 降水量の多い時期(雨季)と少ない時期(乾季)がある
(3) ア
- 3 (1) A移民 Bヒスパニック
(2) イ
(3) ウ
- 4 (1) Aスペイン B植民地
(2) ア
- 5 (1) エ
(2) ①イギリス
②(例) アジアでは、全人口に占めるキリスト教徒の割合が低いこと。
- 6 (1) aア bウ cイ
(2) オ
(3) Xドイツ Y日本

解説

- 1 (1) イについて、小麦の栽培地域が最も広いのはユーラシア大陸。中でもヨーロッパ州の東部・中部では混合農業が、南部では地中海式農業が盛ん。エについて、雨が少なく砂や岩の砂漠が広がるのは、アラビア半島、アフリカ北部、オーストラリア中西部などに広がる砂漠気候の特徴。
(3) ブラジルでは、とうもろこしやさとうきびを原料とするバイオ燃料(バイオエタノール)を自動車の燃料として利用している。
- 2 (1) 福島県は、兵庫県明石市(東経135度)より東に位置していることからわかる。
(2) どちらも熱帯に属するが、赤道に近いシンガポールは、一年を通して温暖多雨な熱帯雨林気候。バンコクは、雨季と乾季があるサバナ気候である。
(3) 宗教に着目すると、Aは仏教国のタイで、エ。Bはヒンドゥー教徒が多いインドで、イ。Cはイスラム教国のサウジアラビアで、ア。Dはキリスト教徒の白人が多いオーストラリアで、ウ。
- 3 (1) どちらもヨーロッパ人の移民によって建てられた国で、その後、アフリカやアジアなどから

の移民も増えた。アメリカ合衆国には、とくに近年、国境を接するメキシコやカリブ海、南アメリカ大陸の国々からの移民（ヒスパニック）が増えている。

(2) Cは「EU最大の工業国」からドイツ、Dは「EU最大の農業国」からフランスとわかる。

(3) いったんEUをのぞいて考えると、わかりやすい。人口は、アメリカ合衆国、日本、オーストラリアの順。面積は、アメリカ合衆国、オーストラリア、日本の順。一人あたりの国内総生産は、アメリカ合衆国、オーストラリア、日本の順。

- 4 (1) 南アメリカ大陸は、16世紀にヨーロッパ人の侵略を受け、ほとんどの地域がスペインの植民地になった。なお、ブラジルはポルトガルの植民地だったので、現在もポルトガル語が公用語である。
- (2) 地球上の反対の地点（対蹠点）を求める場合、緯度は赤道を基準に考える。北緯32度と反対なので、南緯32度になる。緯度の数字は変わらない。経度は本初子午線を中心に東西に180度ずつあるので、東経131度の反対の地点は180度反対側になる。計算式では「 $180度 - 131度 = 49度$ 」で求められ、西経49度となる。

- 5 (1) アについて、東京から見てP地点は真西にあたるが、P地点から見て、その逆の真東にあたるわけではない。この地図（正距方位図法）は、あくまで中心からの距離と方位だけを正しく表している。イについて、日付変更線は経度180の線にほぼ沿って、太平洋上を南北に通る。Q地点と東京を結ぶ線は、大西洋とユーラシア大陸北部を通り、日付変更線と交わることはない。ウについて、R地点は地球の半周の位置にあたるので、東京からの距離は約2万kmである。

(2)① オーストラリアは、かつてイギリスの植民地だった。現在もニュージーランドなどとともに、イギリス（英）連邦に所属している。イギリス連邦はゆるやかな連合体であり、EUなどと違い、政治的・経済的なしぼりは強くない。

② グラフを見ると、いちばん大きく増えているのは、アジアからの移住者である。太郎さんは、キリスト教徒の少ない地域からの移住者が増えていると考えたのだが、アジアにおけるキリスト教徒の割合が高いとその予想（仮説）は成立しなくなる。したがって、アジアで全人口に占めるキリスト教徒の割合が低いことを明らかにしなければならない。

- 6 (1) aは1月も7月もb、cより平均気温が低いので最も高緯度にあるアと判断する。1月より7月の方が気温が低いbは、南半球にあり、日本とは季節が逆であるウと判断する。残るイがcであるが、イは季節風の影響で夏に雨が多く降るため、7月に降水量が多いcにあてはまると判断することもできる。

(2) ①は西アジアの国が多いので石油、②は世界有数の石炭産出国であるインドネシアがあるので石炭、残る③が液化天然ガスだと判断する。Pの国は、石炭、石油、液化天然ガスがすべて豊富であることから、世界有数の資源輸出国である㊦のロシア連邦だと判断する。

(3) Xについて、総発電量が増加し、二酸化炭素排出量が減少している国という条件から、ドイツ、イギリスにしばらくられる。この2国のみ同じヨーロッパ州に属しており、このうち再生可能エネルギーの発電量が多いのはドイツである。Yについて、総発電量、二酸化炭素排出量ともに増加している国として中国、アメリカ合衆国、インド、日本が該当し、そのうち、再生可能エネルギーの割合が2番目に多いのは日本である。

◆ 標準問題 ◆

→p.170, 171

- 1 A 海溝 B 大陸棚 C 栽培
- 2 (1) エ (2) ア
(3) ①二期作 ②促成栽培
(4) ①瀬戸内工業地域 ②イ
- 3 (1) ①カルデラ ②ウ
(2) エ (3) ウ
- 4 (1) エ
(2) (例) 東京都には、埼玉県、千葉県、神奈川県から通勤や通学をしてくる人が多いから。
(3) (例) 中心部の方が周辺部よりも気温が高くなる現象。

解説

- 1 A 海底で、深度6000mをこえる細長いくぼ地を、海溝という。
B 海溝とは反対に、深度200m以内の浅い海底を大陸棚という。大陸周辺のゆるやかな傾斜地で、日本近海では東シナ海で発達している。
- 2 (1) 第三次産業は、商業、運輸・通信業・サービス業など。観光業や商業の割合が高いのは、エの沖縄県である。
(2) 電照ぎくの栽培が盛んなのは、愛知県の渥美半島。夜間、人工的に照明を当てることで、開花の時期を調整している。
(4) 瀬戸内工業地域には、多くの石油化学コンビナートが形成されている。
- 3 (1)① カルデラは、火山の噴火によってできたくぼ地。そこに水がたまってできた洞爺湖のような湖をカルデラ湖という。
(2) どちらも稲作が盛んだが、石狩平野では畜産、筑紫平野では二毛作も行われている。
(3) 東北新幹線は新青森駅—東京駅、東海道新幹線は東京駅—新大阪駅、山陽新幹線は新大阪駅—博多駅を結ぶ。
- 4 (1) 「幕張新都心」などの新都心は、東京都に集中している首都機能を分散させるためにつくられた。
(2) 昼間、都心部に、周辺に住む多くの通勤・通学者が流入するという事を答える。
(3) 中心部の気温が、周辺部と比べて高くなることを答える。都心は、コンクリートの建物やアスファルトの道路が多いので、熱が逃げにくい。

- 1 (1) A 国後島 B ロシア連邦
(2) イ
(3) ア
(4) ①利根川 ②ウ
③ (例) 扇状地は川が山間部から平地に出たところに、三角州は川が海に流れ出るころにつくられる。
- 2 (1) ハザードマップ [防災マップ]
(2) 過疎
(3) イ
(4) ①バイオマス ②原子力 イ 太陽光 エ
- 3 (1) 環太平洋造山帯
(2) ウ
(3) (例) 短くて、流れが急である。
(4) (例) 日本より出生率が高く、日本ほど少子化は進んでいない。
- 4 (1) 四国山地
(2) ①島根 松江 ②愛媛 松山
(3) ウ
- 5 ウ
- 6 (1) ウ
(2) ウ
(3) (例) 北関東自動車道が全線開通した
(4) イ

解説

- 1 (1) 北方領土は、歯舞群島、色丹島、国後島、択捉島の4つの島・群島からなるが、現在、ロシア連邦が占拠している。
(2) やませは湿った冷たい北東風で、初夏、東北地方の太平洋側にしばしば吹きこむ。やませが長く続くと、気温が上がらず、日照不足になるため、作物の生育が悪くなる。
(3) アの会津塗は、福島県会津若松市の伝統的工芸品。イの高岡銅器は富山県高岡市、ウの有田焼は佐賀県有田町、エの南部鉄器は岩手県盛岡市や奥州市で製造されている。
- (4)①・② 流域面積日本一の利根川で、関東平野を東西に流れている。
③ 扇状地は川が山から平地に出るところ、三角州は海に近い河口につくられることを答える。
- 2 (1) ハザード (防災) マップには、想定される被害の規模、被害地域だけでなく、避難経路や避

難場所も記されている。ハザードには、「危険、障害物」などの意味がある。

(2) 人口が減少すると、鉄道やバスの本数が減ったり、学校が廃校になったりして、社会生活の維持が難しくなる。このような状況を過疎という。過疎地域の中でも、65歳以上の高齢者が半数をこえる集落（地域）を限界集落という。

(3) 「濃尾平野」から、中京工業地帯とわかる。「製造品」とは、原料品を加工してつくられた製品のこと。自動車など工場で製造された機械製品を指すことが多く、機械の割合が高いが、中京工業地帯である。なお、アは金属と軽工業（食料品）の割合が高い北九州工業地域（地帯）、ウは金属の割合が高い阪神工業地帯、エは総合工業地帯の京浜工業地帯。

(4)① 生物資源を利用した発電を、バイオマス発電という。バイオには、「生命、生物、生体」などの意味がある。

② 2011年の東日本大震災時に発生した福島第一原子力発電所の事故を受けて利用が見直され、発電電力量が大きく減っているイが原子力発電。発電電力量は少ないものの、発電電力量が増えているエが再生可能エネルギーである太陽光発電。最も発電電力量の多いアが火力発電。ウが水力発電。

3 (1) ロッキー山脈、日本列島が属している造山帯は、環太平洋造山帯である。

(2) 本初子午線（経度0度）が通るロンドンと、東経135度が標準時の日本とは、135度の経度差がある。経度15度で1時間の時差が生じるので、ロンドンとの時差は「135度÷15度」で、9時間となる。東にある日本の方が、時刻は先に進むので、ロンドンの時刻に9時間を加えればよい。

(3) 資料中の信濃川は日本一の長流だが、長さは400kmに満たない。しかし、標高1200mをこえる高地から流れている。一方、世界一の長流ナイル川は、6695kmもあり、資料中に示されている河口からの距離1400kmの地点でも、標高は200mしかない。ここから、日本の川は短く、流れが急なことが読み取れる。

(4) X国は、北アメリカ州のメキシコ。発展途上にあり、年少人口が多い。子どもの生まれる数の割合（出生率）が高く、日本のように子どもの数が少ない状態（少子化）ではない。

4 (1) 四国山地は、四国地方を瀬戸内海側（瀬戸内）と太平洋側（南四国）に分ける険しい山脈。吉野川や四万十川の源になっている。

(2)① 島根県の県庁所在地は松江市で、日本海に

面している。

② 愛媛県の県庁所在地は松江市で、瀬戸内海に面している。

(3) Aは高知県高知市。沖合を流れる黒潮（日本海流）と南東の季節風の影響により、一年を通して温暖で、夏に雨が多いので、ウが正解。なお、Bの愛媛県松山市は、瀬戸内の気候で、温和で雨が少ないエ。Cの香川県高松市も瀬戸内の気候だが、松山市以上に季節風の影響を受けにくいので、より雨が少ないイ。Dの鳥取県鳥取市は、冬に雪が多いので、ア。

5 ① 秋田県でC。青森県との県境には、ブナの原生林が残り、世界遺産に登録されている白神山脈が連なっている。岩手県との県境には、奥羽山脈が連なっている。

② 埼玉県でD。日本最大面積の関東平野に含まれる。南部には、「大都市圏の中心都市」である東京への通勤・通学者が多く住む。

③ 大阪府でB。琵琶湖から南西に流れる淀川によって形成された大阪平野が広がる。かつて千里ニュータウンや泉北ニュータウンが造成され、郊外に人口が移ったが、近年、再開発によって、人口が都心に戻りつつある。

④ 熊本県でA。北東部に世界最大級のカルデラを持つ阿蘇山がある。県庁所在地で政令指定都市の熊本市に人口が集中し、山間部や農村部は過疎化が進んでいる。

6 (1) 北緯40度の緯線は、秋田県の男鹿半島を通る。

(2) ③の兵庫県の県庁所在地は神戸市である。

(3) ②は群馬県である。北関東自動車道が開通したことで、北関東と常陸那珂港との間の輸送が便利になった。

(4) イが②の群馬県。アは人口が最も多いことから③の兵庫県、ウは耕地面積が大きいことから①の岩手県、エは果実の産出額が山形の次に多いことから④の愛媛県である。

◆ 標準問題 ◆

→p.176, 177

- 1 (1) X天武天皇 Y平城京
 (2) 遣唐使
 (3) エ
 (4) ア
 (5) 倭寇
 (6) 銀
 (7) ウ
 (8) アヘン戦争
- 2 A調 B惣〔惣村〕
 (1) ア, ウ
 (2) ウ
 (3) 聖武天皇
 (4) (例) わかりやすく, 実行しやすいという特徴があったから。
 (5) イ
 (6) イ→ア→エ→ウ
 (7) エ

解説

- 1 (1) 壬申の乱は, 天智天皇の後継ぎをめぐる争いで, 弟である大海人皇子が勝利した。
 (2) 聖武天皇のころに栄えた文化で, 東大寺正倉院に当時の品が多く納められている。
 (3) アは中大兄皇子と大化の改新を行った人物, イは平安時代初めに, 蝦夷を指導して朝廷軍と戦った人物, ウは摂関政治の全盛期を築いた人物。
 (6) 南蛮貿易は, スペインやポルトガルと行った貿易。
 (7) アは松平定信の寛政の改革, イは豊臣秀吉が行った太閤検地, エは田沼意次の政治。
 (8) 強大な国であると思っていた清がヨーロッパに負けたことを知り, ヨーロッパなどを打ち払うことが難しいと判断した。
- 2 (1) 青銅器の一つである銅鐸は祭祀などに使用されたと考えられている。イ・エは縄文時代のもの。
 (2) 資料は3世紀の中国のようす。アは紀元前1世紀ごろ, イは1世紀, ウは3世紀, エは5世紀ごろのようす。
 (5) Xは室町時代, Yは江戸時代のようす。
 (6) 鎖国は, 幕府が貿易・外交などを独占する体制。アは1635年, イは1612年, ウは1641年, エは1637年。
 (7) 朝鮮国の建国は, 1392年。

- 1 (1) メソポタミア文明
 (2) イ
 (3) エ
 (4) 承久の乱
 (5) ア
 (6) ①大阪
 ② (例) 田沼意次は株仲間を認めて税を納めさせて収入を増やそうとしたのに対し, 水野忠邦は物価の上昇をおさえるために株仲間を解散させた。
- 2 (1) ウ
 (2) ア
 (3) イ
- 3 (1) ①イ ②C
 (2) ア
- 4 (1) イ
 (2) ウ
 (3) Z→X→Y
 (4) (例) 琉球王国は, 東アジアと東南アジアの国々を結ぶ中継貿易を行ったから。
 (5) Xエ Yア
 (6) 武家諸法度
- 5 (1) エ
 (2) A (例) 命令後もキリシタンの数が増加している
 B (例) ポルトガルとの貿易を禁止しなかった
 (3) X銀 Y金

解説

- 1 (1) 太陰暦は, 月の満ち欠けによって日付を合わせる暦のこと。メソポタミア文明では, そのほかに, くさび形文字の使用, 時間を60進法で測ること, 1週間を7日とすることなどが考え出された。
 (2) 稻荷山古墳の鉄剣には「ワカタケル大王」と刻まれている。ワカタケルとは, 倭王武で, 雄略天皇のことと考えられており, 宋に使いを送り, 倭の支配者としての地位を認めてもらおうとしたことが「宋書」倭国伝に記されている。
 (3) 租は6歳以上の男女にかかる税であったが, 調や庸, そのほか地方での労役を行う雑徭や, 北九州の守りにつく防人などの兵役は成人男性にかかるものである。男性に負担が大きく, 女性といつわっていると考えられる戸籍も見つか

っている。

(4) 後鳥羽上皇は、朝廷に権力を取り戻そうと兵をあげたが失敗、隠岐島に流された。この戦いに際して、源頼朝の妻である北条政子が御家人に対して「將軍の御恩」について述べて、幕府側を勝利に導いた。

(5) イは平安時代、ウは奈良時代の天平文化、エは平安時代の国風文化の説明。

(6) ②田沼意次は、株仲間を認め、長崎貿易を奨励するなど商業を活発にすることで、幕府財政の改善をはかろうとしたが、一揆や打ちこわしの増加もあって、失脚した。

2 (1) 古代とは、古墳時代～平安時代のこと。中世は平安時代末期～戦国時代の末まで、近世は安土桃山時代～江戸時代のこと。ウは室町時代のできごとなので、中世にあてはまる。

(2) 禅宗は自らの力でさとりを開くという部分が武士の気風に合ったことから、幕府の保護を受けた。禅宗には、栄西の開いた臨済宗、道元の開いた曹洞宗などがあてはまる。世阿弥は室町時代に能を大成した人物。

(3) イは室町時代の説明である。室町時代には定期市が開かれる日数が増え、宿場や馬借などの運送業、問とよばれる倉庫業などが発達した。

3 (1)① アの仏教がおこったのは紀元前6世紀ごろ、ウのキリスト教は紀元前後に生まれたイエスが開き、エのユダヤ教は紀元前13世紀に生まれたともいわれる世界最古の宗教である。

② 紫式部は、平安時代の藤原氏による摂関政治が行われていたころ、国風文化で活躍した人物。同時期に清少納言が「枕草子」という随筆を執筆した。

(2) 資料1は岩手県。十三湊は現在の青森県。

4 (1) 邪馬台国と卑弥呼については、魏の歴史書である「魏志」倭人伝にくわしく書かれている。

(2) 894年に菅原道真の提案によって遣唐使が停止され、唐風の文化をもとにしながらも日本の風土や生活に合った国風文化が発達した。アは7世紀の飛鳥時代、イは8世紀の奈良時代、エは17世紀末～18世紀はじめ、上方(京都・大阪)中心の町人文化である。

(3) Xの平清盛が政治の実権をにぎったのは、平安時代末期の12世紀後半、Yの北条泰時が御成敗式目を定めたのは1232年(13世紀)、Zの藤原頼通が平等院鳳凰堂をつくったのは平安時代中期の11世紀中ごろである。

(5) 応仁の乱は室町時代に第8代將軍足利義政の後継ぎ争いをきっかけにしておこった。イは安

土桃山時代末の1600年の関ヶ原の戦いについて述べた文、ウは江戸時代の人々の抵抗について述べた文である。

(6) 1615年の武家諸法度は第2代將軍徳川秀忠のときの法律であるが、徳川家康の指示によって定められた。

5 (1) 1333年に鎌倉幕府がほろび、1334年に後醍醐天皇が建武の新政を始めたが、貴族を重視する政策がとられたため、武士の不満が高まった。

(2) 豊臣秀吉のバテレン追放令のあとも、日本国内のキリシタンは増え続けた。江戸幕府は支配体制を安定させるために、領主や幕府よりも信仰を重視するキリスト教を禁止した。

(3) 開国後、金と銀の交換比率が外国と異なることを利用して銀を金に交換されたことで、日本から多くの金が海外に流出した。

❖ 標準問題 ❖

→p.182, 183

- 1 (1) Xイ Yイ
 (2) X地価 Y現金
 (3) ①富岡製糸場 位置イ
 ②日清戦争 位置オ
 (4) イ→ウ→ア
 (5) イ
 (6) ア, エ
 (7) イ
- 2 (1) 大久保利通
 (2) ロマン
 (3) ア
 (4) (例) ワシントン会議で各国の軍備縮小が決められ、国際協調の動きが広まった。
 (5) Xウ Yイ
 (6) ア→エ→イ→ウ

解説

- 1 (1) Yのウは藩を廃止し、県を置いたこと。版籍奉還で土地と人民を返還させたあとの政策。
 (2) それまでは、収穫量によって税が決められていたため、政府の収入が安定しなかった。近代的な国家をつくるためには、収入を安定させることが第一であると考え、地租改正が行われた。
 (3) ① 現在の群馬県につくられた工場。
 ② 筑豊炭田から採れる石炭と、中国からの鉄鉱石の輸入がしやすい北九州に建てられた。
 (4) アは1890年、イは1885年、ウは1889年。
 (5) アは1946年、イの本格的な政党内閣とは1918年に成立した原敬内閣のこと、ウは1877年、エは1901年のできごと。
 (6) イの学徒出陣は大学生などが出陣した。ウの闇市は、第二次世界大戦後の都市でのようす。
 (7) 日本の国民総生産が資本主義国中で初めて第2位となったのは、1968年の高度経済成長期。
- 2 (2) 与謝野晶子は歌人、樋口一葉は「たけくらべ」などを著した小説家である。
 (3) イの自由民権運動は明治時代、ウは昭和時代の高度経済成長期、エは江戸時代のようす。
 (5) ABCD包囲陣のAはアメリカ (America), Bはイギリス (Britain), Cは中国 (China), Dはオランダ (Dutch)。
 (6) アは1946年、イは1960年、ウは1972年、エは1951年のできごと。

- 1 (1) ①あ ②え
 (2) 義和団事件
 (3) パソコン ウ 冷蔵庫 ア
 (4) ウ
 (5) (例) 生糸の最大の貿易相手国であるアメリカへの生糸輸出額が大きく減少した。
 (6) 4
- 2 (1) エ
 (2) (例) 戦争が長期化し、男性労働力が不足した
 (3) ア
- 3 (1) ① (例) 不平等条約の改正のため。
 ② X学制 Y (例) 労働の担い手
 (2) ウ
 (3) Xロシア Yイギリス
 (4) イ, ウ, エ
 (5) イ→ア→ウ→エ
- 4 (1) 大隈重信
 (2) エ
 (3) ア
 (4) 位置イ
 決定 (例) 日本は国際連盟から脱退する。
 (5) ウ→ア→イ→エ

解説

- 1 (1) ①「清との戦争」は日清戦争のことであり、そのきっかけとなった甲午農民戦争は朝鮮でおきた。②三国干渉によって日本が清に返還したのは遼東半島である。
 (2) 八幡製鉄所は1901年に操業を開始した。「扶清滅洋」とは、清を助け外国を滅ぼすという義和団のスローガンであり、清でおきた事件を義和団事件という。
 (3) パソコンは1990年ごろから広がったことから、ウと判断する。冷蔵庫は洗濯機、白黒テレビとともに「三種の神器」とよばれて1950年代後半から普及したことから、アと判断する。イは自動車の普及率を表している。
 (4) 鉄道が新橋・横浜間で開通したのは、明治時代初期なので、ウが正しい。アの教育勅語は大日本帝国憲法発布の翌年の1890年に発布された。イの米騒動は、第一次世界大戦中の1918年におきた。エの関東大震災は、1923年におきた。
 (5) 世界恐慌は1929年に発生し、主な生糸輸出先であったアメリカへの輸出が激減した。
 (6) Aの八幡製鉄所は1901年操業開始、Bの高度

経済成長は1955年に始まる、Cの新橋・横浜間の鉄道開通は1872年、Dの世界恐慌は1929年、Eの配給制の開始は1938年。カードを古い順に並べると、C→A→D→E→Bとなるので、Eは4番目である。

2 (1) 年齢をもとに計算すると、Aは1900年ごろ、Bは1918年ごろとわかる。Xについて、関税自主権の完全な回復は1911年、領事裁判権（治外法権）の撤廃は1894年なので、選択肢はウ、エにしぼられる。Yについて、イギリスとの日英同盟は、ロシアの南下に対抗するために結ばれたので、エが正解である。

(2) 1935年から1945年の間は、日中戦争と太平洋戦争に徴兵されたために日本国内の男性労働力の割合は低くなり、資料1の1945年の就業者全体に占める女性の割合は最も高くなっている。

(3) 1981～2010年、日本では輸出超過、つまり貿易黒字が続いていた。ベルリンの壁が崩壊したのは1989年で、冷戦の終結も同じ年。イラク戦争は2003～11年。

3 (1)② 強い国家をつくるためには、人々への教育が必要不可欠だと明治政府は考え、学制を公布した。はじめは学費の負担も大きかったことから就学率は高くなかったが、1907年には97%に達した。

(2) ウの八幡製鉄所は、日清戦争の賠償金などを使って建設され、1901年に操業を開始した官営製鉄所であり、財閥によって設立されたものではない。

(3) 日清戦争後の三国干渉によって、人々の反ロシア感情が高まっていた。中国大陸での、ロシアの影響力が南に広がることをおそれたイギリスと日本は同盟を結び、ロシアに対抗した。

(4) アの女性解放運動は、青鞥社を結成した平塚らいてうなどによって行われたが、女性参政権が実現したのは、第二次世界大戦後のことである。

(5) アは1971年、イは1955年、ウは1996年、エは2009年のできごと。

4 (1) 国会開設の勅諭が出された後、板垣退助は自由党、大隈重信は立憲改進黨をつくり、国会の開設に備えた。一方、明治政府は、伊藤博文らを中心として、憲法の制定の準備をはじめ、1889年に大日本帝国憲法が公布された。

(2) ポーツマスはアメリカの都市。千島列島のすべての島は、1875年に結ばれた樺太・千島交換条約で、1905年当時すでに日本の領有となっていた。

(3) 世界恐慌に対する対策は、アメリカ、イギリスやフランスなどの植民地を多く持つ国、ソ連、植民地の少ない国でそれぞれ異なる。アメリカは公共事業などを増やすニューディール（新規巻き直し）政策を行った。植民地の多いイギリスやフランスなどは高い関税をかけてほかの国を締め出し、自国と植民地間で貿易を行い、経済を活性化させるブロック経済圏をつくった。ソ連は社会主義に基づく五か年計画で、世界恐慌の影響をあまり受けなかった。植民地の少ないドイツやイタリアでは、ファシズムの考えが広まり、他国に攻め入って資源を得ようとした。

(4) 満州国は、日本が中国の東北部につくった国家で、名目上、清朝最後の皇帝溥儀を皇帝の地位につけた。中国の訴えにより、国際連盟の調査団が入り、満州国の建国を認めなかったため、日本は1933年に国際連盟の脱退を通告し、国際的に孤立していった。

(5) アは1956年、イは1965年、ウは1951年、エは1972年のできごと。

◆ 標準問題 ◆

→p.188, 189

- 1 (1) イ, ウ
 (2) ①エ ②教育
 (3) ①世界人権宣言 ②国際人権規約
- 2 (1) ①象徴 ②主権
 (2) ①ウ ②ウ
 (3) エ
 (4) ①B, F
 ② (例) 小選挙区制では、1つの選挙区から得票数が最も多い候補者1人が当選するから。
 (5) ア

解説

- 1 (1) ア…Xの力による解決では、力の強い者の権利が正当化され、力の弱い者の権利が守られることは難しくなる。エ…Xでは、力の強い者に服従するだけであり、納得して従うのではない。
- (2)① Aは社会権、Bは平等権に分類される。自由権のうち、Cは経済活動の自由、Dは身体の自由に分類される。
- ② 日本国憲法第26条では、第1項で社会権の1つである教育を受ける権利を、第2項で国民の義務の1つである、保護する子どもに普通教育を受けさせる義務を定めている。
- 2 (1)② 国民主権については、日本国憲法の前文にも「ここに主権が国民に存することを宣言し」と示されている。
- (2)① X…内閣が予算案を作成して国会に提出するので、誤り。
- ② 国政調査権は、衆議院と参議院が同等に持つ権限である。アは国民の権利、イは地方公共団体の住民の権利、エは国民の権利である。
- (3) ア…個人間の争いをあつかうのは民事裁判なので、誤り。イ…民事裁判ではなく刑事裁判なので、誤り。ウ…被疑者を訴えること(=起訴)ができるのは、警察官ではなく、検察官なので、誤り。
- (4)② 「1つの選挙区で、1名だけが当選する」という小選挙区制のしくみに必ずふれていること。小選挙区制は、大政党に有利である。理由を答えるので、文末は「～から。」、「～ため。」などとする。大選挙区制は、1つの選挙区で、2名以上が当選するしくみ。

- 1 (1) イ
 (2) カ
 (3) (例) 空席が埋まって無駄がなくなる。
- 2 (1) ①Aロック Bモンテスキュー
 ② (例) 人権は法律によって制限されるとしていた。
 ③公共の福祉
 (2) 男女雇用機会均等法
 (3) エ
 (4) ①C健康 D最低限度 ②イ, エ
 (5) イ
- 3 (1) 議院内閣制
 (2) ①国権 ②ウ ③ア
 (3) ア
 (4) ①オ ②ア
- 4 (1) 地方裁判所
 (2) X控訴 Y上告
 (3) イ
- 5 (1) イ
 (2) ウ
 (3) イ

解説

- 1 (1) X…資料1は、各年齢階層の割合のみを示しており、人口が増えているか減っているかはわからない。65歳以上の人口の割合が増えているも、総人口の減少が進んでいれば、65歳以上の人口も減っている可能性がある。よって、正しい。Y…現在の年金の給付水準が維持される限り、65歳以上の人口の割合が増えれば、国民1人あたりの年金負担は重くなる。よって、誤り。
- (2) 2月(節分・豆まき)→3月(ひな祭り)→8月(お盆)の順となる。ただし、お盆は地域によっては7月に行われる。
- (3) 効率の観点、すなわち無駄がなくなるという観点から答えること。具体的には、「空席がなくなること」について書いていけばよい。資料2からわかるように、客は必ずしも4人グループではなく、3人グループや2人グループの場合もある。その場合、4人乗りのアトラクションには空席ができるので、1人乗り専用の入り口を設けて、空席に1人客を座らせれば、空席が埋まり、無駄がなくなるというわけである。
- 2 (1)① イギリスのロックは、「統治二論(市民政府二論)」で社会契約説と抵抗権を唱え、名

誉革命を正当化し、アメリカ独立宣言に影響をあたえた。フランスのモンテスキューは、「法の精神」で三権分立（権力分立）を唱え、アメリカ合衆国憲法に影響をあたえた。フランスのルソーは、「社会契約論」で人民主権を唱え、フランス革命に影響をあたえた。

② 「法律」の語句を必ず用いて、「人権が法律によって制限されること」あるいは「人権が法律の範囲内で保障されること」が書かれていればよい。大日本帝国憲法（明治憲法）では、国民の権利は、天皇からあたえられる「臣民の権利」であるとされ、法律の範囲内でしか認められず、法律によって制限できるものであった。

③ 公共の福祉とは、社会全体の利益を意味し、人権どうしの衝突を調整する役割を持つ。たとえば、他人の名誉を侵害してまで、表現の自由を認めることはできず、公共の福祉によって、表現の自由が一定の制限を受ける。

(2) 1979年に国際連合総会で女性差別撤廃条約が採択され、日本は、1985年にこの条約を批准するにあたり、国内の法律を整備するために男女雇用機会均等法を制定した。

(3) エは経済活動の自由のうち、職業選択の自由にあてはまる。アは精神の自由のうち、信教の自由にあてはまる。イは身体の自由のうち、法定手続きの保障にあてはまる。ウは精神の自由のうち、集会・表現の自由にあてはまる。

(4)② 日本国憲法では、社会権は、生存権、教育を受ける権利、勤労の権利、団結権・団体交渉権・団体行動権の労働基本権（労働三権）を規定している。イは教育を受ける権利、エは労働基本権のうちの団結権である。アは平等権、ウは請願権である。

(5) 自己決定権とは、個人が自分の生き方やライフスタイルを自由に決定する権利のことである。病気やケガの治療において、医師から十分な説明を受けた上で、患者が自分の意思で治療方法に同意すること（インフォームド・コンセント）は、自己決定権を尊重することである。

3 (2)① 「国権の最高機関」の国権とは、国家権力のことであり、民主政治の確立のために、議会中心主義をとったものといえる。また、「唯一の立法機関」とは、国会以外の機関には、法律の制定を認めない、ということである。

② 一票の価値は、議員1人あたりの有権者数で決まる。議員1人あたりの有権者数が多いと、一票の価値は軽く、議員1人あたりの有

権者数が少ないと、一票の価値は重い。資料から、神奈川県では、議員1人に対して90数万人の有権者がいるのに対し、福井県では、議員1人に対して30数万人しか有権者がいないことがわかる。すなわち、一票の価値は、神奈川県より福井県の方が重いことになり、憲法第14条が定める法の下での平等に違反している可能性がある。

(3) イの憲法改正の発議は国会が行う。ウは国政調査権のことで、国会の権限である。エの日本銀行券の発行は日本銀行が行う。

4 (1) 資料1に「ある刑事裁判の法廷のようす」とあり、裁判官席の左右に裁判員席がある。裁判員裁判は重要な刑事事件の第一審で行われるため、資料1の構成の裁判は地方裁判所だと判断できる。

(2) X…第一審の判決に不服な場合に第二審の裁判所に訴えることを控訴という。Y…第二審の判決に不服な場合に第三審の裁判所に訴えることを上告という。

(3) アは民事裁判についての説明である。ウは裁判員裁判についての説明だが、「有罪・無罪のみを決める」は誤り。裁判員は有罪の場合に課される刑の内容や期間についても、裁判官と話し合い、決定する。エは「裁判官」が誤り。「検察官」の役割の説明である。

5 (1) アは無罪の判決を受けた場合や、有罪の判決を受けた人が再審で無罪になった場合に、国に補償を求めるもの。ウは直接請求権を行使できるものだが、監査委員に請求する。エは国会が発議し、国民投票を行う。

(2) 首長は議会の解散や、条例や議決の再議要求を行うことができる。

(3) 情報公開制度では、行政に、国民の請求に応じて情報を公開することを義務づけている。

◆ 標準問題 ◆

→p.194, 195

- 1 (1) ①P ②エ (2) X株主 Yエ
(3) イ
- 2 (1) エ
(2) ①製造物責任法 [PL法] ②独占禁止法
- 3 (1) Aイ Bウ Cカ
(2) (例) 所得が多くなればなるほど、税率が高くなる。
(3) ①ワーク・ライフ・バランス
②介護保険 [介護保険制度]
(4) 世界保健機関 [WHO]

解説

- 1 (1)① 需要曲線は、価格が上がれば需要量が減り、価格が下がれば需要量が増えるので右下がりの曲線になる。これに対し、供給曲線は、価格が上がれば供給量が増え、価格が下がれば供給量が減るので、右上がりの曲線になる。
② cのみ誤り。農作物が不作になると、市場への供給量が減る。つまり、供給曲線は左側に移動する。その結果、価格は上がる。
- (2) 株式会社では、利潤(利益)を得たら、その一部を出資に対する配当として株主に分配する。
- (3) ア…不景気(不況)のとき、通貨量を増やすのは正しいが、それを行うのは一般の銀行ではなく中央銀行のみなので、誤り。イ…銀行は預金利率より貸し出し利率を高くして、その利率の差から利潤を出すので、正しい。ウ…銀行を介したお金のやり取りを間接金融というので、誤り。エ…預金を別の家計や企業に貸し出すことができるので、誤り。
- 2 (2)② 市場の独占・寡占にともなう消費者への不利益(価格を不当に高く設定することなど)を生じさせないために制定された。
- 3 (1) デフレーション(デフレ)は不景気のときに発生しやすい。不景気のとき、政府は減税や公共事業の拡大などの財政政策を通じて、景気を刺激する。
- (2) 累進課税は、所得が多くなるにつれて、高い税率が課されるしくみ。高所得者から多く税金をとることで、所得の再分配が行われる。
- (3)① 近年、働き方の多様性が注目されている。私生活の充実が仕事にもよい影響をあたえると考えられ、その両立がめざされている。

- 1 (1) ①商品ウ 立替払いカ
②(例) 代金を直接支払わないので、支払い能力の範囲内で計画的に利用しなければならないこと。
- (2) ①カ ②イ
(3) エ
(4) Pエ Sイ
(5) (例) 景気変動の影響を受けにくく、安定した税収が得られる。
- (6) 環境基本法
- 2 (1) ウ
(2) ウ
(3) ①エ
②(例) これまで二酸化炭素を多く排出して地球温暖化の原因をつくったのは先進国だから、まず先進国が排出削減を行うべきである。
- (4) Pイ Qア
(5) (例) 社会保険料の割合が小さくなっている
(6) エ

解説

- 1 (1)① 商品は、店から消費者が購入するので、ウの矢印があてはまり、逆向きのエの矢印はクレジットカード利用を示す。立替払いを受けるのは店なので、カード会社から店に向けたカの矢印があてはまる。逆向きのオは、利用額の請求である。残りのアは消費者への請求、イが消費者からカード会社への支払いである。
- ② 現金払いの場合は、手元にある金額以上の買い物をすることはできないが、クレジットカードの場合は、毎月の利用限度額までなら利用が可能で、利用した分はあとでカード会社に支払わなければならない。自分の支払いが可能か金額を確認して、計画的に利用することが必要である。
- (2)① 大企業の製造品出荷額は全体の半分をこえ、中小企業よりも多いので、Aに製造品出荷額があてはまる。中小企業に勤める人数の方が大企業に勤める人数よりも多いので、Bに従業者数があてはまる。中小企業の事業所数は圧倒的に多く、大企業は非常に少ないことから、Cに事業所数があてはまる。
- ② 株主総会は、株主が参加する株式会社の最高意思決定機関である。株主総会では、経営

方針の決定や確認、役員の選任などが行われる。

- (3) 点Xの1ドル＝約80円の時点で、約800円は約10ドルに交換できる。その10ドルを点Yの1ドル＝約120円の時点で再度円に交換すると約120(円)×10(ドル)＝1200(円)となり約400円増える。エの「減少」は誤りで、「増加」が正しい。
- (4) 日本銀行は金融政策において、主に国債を売買することで銀行の資金量を調整する。好景気の場合は銀行の貸し出し額を減らすために、国債を売るので、Pにはエがあてはまる。政府は、税率や公共事業の調整で景気対策を行う。不景気ときには減税を行って家計の消費を増やし、公共事業を増やすことで雇用を増やすので、Sにはイがあてはまる。
- (5) 消費税は同じ金額の商品に対して同じ税率で課税されるため、所得が低い人ほど所得に占める税金の割合が高くなる。この見方からは、消費税に逆進性があると説明することができる。
- (6) 環境基本法の制定により、1967年に制定された公害対策基本法は廃止された。

- 2 (1) ODAとは、政府開発援助のことで、先進国の政府が発展途上国に対して行う資金援助や技術援助のことである。NGOとは、非政府組織のことで、国際的な活動を行う民間の非営利組織のことである。
- (2) WTOは世界貿易機関のことであり、貿易の自由化促進などを行う。GATT(関税と貿易に関する一般協定)が発展的に解消されて、1995年に設立された。アのNPOは民間の非営利組織のことで、教育や文化、医療などの面で活動を行う。1998年に特定非営利活動促進法(NPO法)が施行されている。イのPKOは平和維持活動のことで、国際連合によって行われている。紛争地域での、紛争の拡大防止や停戦監視、選挙監視といった業務を行う。日本では、1992年にPKO協力が制定され、自衛隊が世界各地に派遣された。エのWHOは世界保健機関のことである。
- (3)① エは「硫黄酸化物や窒素酸化物などの化石燃料」が誤りである。化石燃料は石油や石炭天然ガスなどで、地球温暖化は、化石燃料の燃焼などで排出される二酸化炭素などの温室効果ガスの増加が原因とされている。
- ② 資料2から、2005年までの二酸化炭素の累積排出量の多くを先進国が占めていることが読み取れる。これに対して、資料1の先進国

の意見は「すべての国が排出削減を行うべき」というものである。このことをふまえて考える。

- (4) Pは歳出額が最も多いので、高齢化の影響で増え続けている、イの社会保障関係費があてはまる。Qはその次に歳出額が多いものだが、増える社会保障関係費をまかなうために、多額の国債が発行されており、その返済にあてられるアの国債費があてはまる。Rはエの地方交付税交付金、Sはウの公共事業関係費である。
- (5) 「社会保険料」の語句を必ず用いて、資料4から読み取れることを書く。資料4から「社会保険料の占める割合が小さくなっていること」が読み取れる。その背景には、少子高齢化にともない社会保険料の主な負担者である労働力人口の割合が減っていることがある。今後はますます高齢者が増え、社会保障費が増加する一方で、その主な財源である社会保険料は増えないため、財源を確保するためには社会保険料を引き上げたり、税金を上げたりせざるをえなくなると考えられている。
- (6) エが正しい。男性の35～44歳の年齢階級における正規と非正規の職員・従業員の合計数は、639万人、45～54歳の年齢階級では、730万人である。このうち、非正規の職員・従業員数の割合は、35～44歳が、 $57(\text{万人}) \div 639(\text{万人}) \times 100 = \text{約} 8.9\%$ 、45～54歳が、 $61(\text{万人}) \div 730(\text{万人}) \times 100 = \text{約} 8.4\%$ であり、ともに10%を下回っている。ア…誤り。65歳以上の年齢階級においては、男性の非正規の職員・従業員数の方が、女性の非正規の職員・従業員数より多い。イ…誤り。女性の場合、25～34歳、35～44歳の年齢階級では、正規の職員・従業員数が非正規の職員・従業員数より多い。ウ…誤り。15～24歳の年齢階級において、正規と非正規の職員・従業員の合計数に占める非正規の職員・従業員数の割合は、男性が $124(\text{万人}) \div 268(\text{万人}) \times 100 = \text{約} 46.3\%$ 、女性が $139(\text{万人}) \div 271(\text{万人}) \times 100 = \text{約} 51.3\%$ となり、女性が男性より大きい。

1 0 9 8 7 6 5 4 3 2
* * D C B A